



令和6年度 当初予算(案)の概要

諏訪市

目次

はじめに	1
------	---

基礎編

令和6年度当初予算（案）のポイント	2
令和6年度当初予算（案）の総額	3

歳入編

1年間の市の収入の総額は？	4
市税にはどのようなものがある？	5

歳出編

目的別経費とは？	6
性質別経費とは？	7

主要事業

主要事業（概要編）	9
主要事業（一覧編）	17
【参考資料】令和5年度から6年度に繰り越す事業	63

資料編

一般会計当初予算額の推移	
令和6年度一般会計当初予算（案）	
令和6年度一般会計当初予算（案）科目別増減内訳	
目的税・森林環境譲与税・地方消費税交付金の使途状況	
義務的経費・主要一般財源・市債残高・基金残高の推移	
諏訪市の持つ資産はどのくらい？	

はじめに

四年にわたる新型コロナウイルス感染症の抑圧から解放され、社会経済活動も回復への軌道に移行する過程で市長三期目がスタートし、第六次諏訪市総合計画に掲げた将来像、重点目標はもとより、三期目のマニフェストを着実に実行するため、分野や課所を越えた連携により、事業を推進してまいりました。

日々変化する社会情勢や市民ニーズをしっかりと捉え、デジタル革命、グリーン革命を必須とする新しい時代への変革に対応し、市民と共に住民福祉と市勢の向上を図るために、的確な見通しをもって歩みを進めてまいります。

特に、近年増加している地震や大雨等の自然災害に備え、ハード・ソフト両面からの防災・減災対策の強化や国道20号バイパスなど強靱な都市基盤整備の推進を図るとともに、令和6年能登半島地震の被災地支援も行っております。

また、循環型社会・脱炭素社会の実現に向け、2050ゼロカーボンを目指し率先して取り組み、将来世代の生命とまちを守るため、市民・事業者・行政が一丸となった気候変動対策等を積極的に推進してまいります。

加えて、子ども・子育てや教育に力を入れるとともに、人口減少・少子高齢化社会の中で子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進していくため、それぞれの環境整備と関係施設の適正規模・適正配置など、再編整備を進めてまいります。

さらに、官民連携で取り組む上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョンによるまちづくりや本市の未来に不可欠な投資や効率的な都市機能集約と交通機能の刷新により、コンパクトシティの実現を目指してまいります。

令和6年度当初予算（案）には、「災害に強いまちづくり」、「子育て支援・教育が充実したまち」、「くらしに配慮した新しいまちづくり」を主要事業として掲げ、「雲間を突き抜け、力強く未来を描く 登龍予算」とキャッチフレーズを付け、必要不可欠な各種事業を遂行してまいります。

そして、長期化する国際危機や金融市場の変動、物価と賃金の上昇などデフレ脱却の政策による経済的影響、今後予測される社会保障関係費の増加など、緊急的に必要な市民の生活に直結する経費や事業者支援については時機を逸せず積極的に予算計上してまいります。



諏訪市長
金子 ゆかり

予算編成にあたっての基本的方針

本市の目指す方向性

- 1 第六次諏訪市総合計画の達成に向け、分野や課所を越えた連携により事業を展開する。
- 2 子育て・福祉・教育施策等の社会的資本の強化に引き続き取り組む。
- 3 本市の未来に不可欠な投資や効率的な都市基盤整備・機能集約により、コンパクトシティの実現を目指す。
- 4 自然災害に備え、ハード・ソフトの両面で防災・減災対策を強化する。
- 5 第三次諏訪市環境基本計画及びゼロカーボンシティ宣言に基づき、環境への取組を積極的に推進する。

予算編成の基本的な考え方

将来にわたり魅力ある本市を目指すためには、将来を見据えた施策を展開していくとともに、これまで以上に行政資源を効果的に活用し、持続可能な財政基盤を確立する。

総合計画に掲げる将来像を含めた目標の着実な達成を念頭に、事業実施と効果検証を繰り返し、市民のニーズや優先度を的確に見定め、長期的視点に立って事業を実施する。

令和6年度当初予算(案)のポイント

雲間を突き抜け、力強く未来を描く

のぼり りゅう

登龍予算

新型コロナウイルス感染症による影響を克服しつつあり、少しずつ日常を取り戻している一方で、物価高騰や社会構造の変化、自然災害など急激な時代の変革期の真っ只中にあります。

そのような時代にあっても、時機を逸することなく未来への責任を果たすため、勇気を持って一つひとつ丁寧に事業を推進し、雲間を登る龍のように力強い発展の年にするとの決意を込め、令和6年度当初予算(案)のキャッチフレーズを「雲間を突き抜け、力強く未来を描く 登龍予算」と致しました。

一般会計総額216億6千万円

前年度比7億6千万円の増
過去最大の予算規模
借換債2億2,799万円を除いた実質の
予算額214億3,201万円でも過去最大の
予算規模

テーマ①

災害に強いまちづくり

近年多発する地震や異常気象などに起因した自然災害に備え、市民の生命と財産を守るために、自助・共助・公助による対策強化を図ります。必要な道路などのインフラを計画的に安全・安心に利用できるように、中長期的な視野を持って、継続的に整備を進めていきます。

テーマ②

子育て支援・教育が充実したまち

子どもからお年寄りまですべての人が健康で安心して暮らせる環境づくりを引き続き推進していきます。このまちで子育てをし、その後もずっと暮らしていきたいと思えるように、それぞれのライフステージに合ったきめ細かな施策を実施します。

テーマ③

くらしに配慮した新しいまちづくり

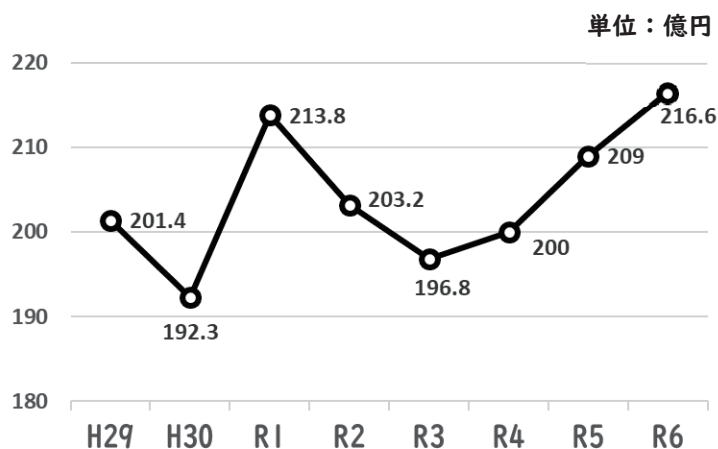
地球温暖化、緊迫する世界情勢、進行に歯止めがかからない少子高齢化など私たちを取り巻く社会情勢は刻々と変化しています。行政にも、そして市民一人ひとりにも新たな時代に対応していくことが求められています。これからも行政として、時代の変化にしなやかに対応していきます。

令和6年度の予算総額は331億224万円

諏訪市では、福祉、教育、道路、公園の整備などの行政サービスにかかるお金を「一般会計」として管理しています。一方で、特定の収入（国民健康保険税、水道料金など）があるものについては、お金の出し入れを分かりやすくするため、お財布を分けて管理しています。これらのお財布を「特別会計」もしくは「公営企業会計」と呼び、諏訪市には5つの特別会計と、3つの公営企業会計があります。

会 計 名		令和6年度予算額	令和5年度予算額	前年度比較	対前年度比
一 般 会 計		216億6,000万円	209億円	↑ 7億6,000万円	103.6%
特別会計	国民健康保険特別会計	45億4,469万1千円	46億8,828万円	↓ 1億4,358万9千円	96.9%
	霧ヶ峰リフト事業特別会計	4,550万2千円	4,452万円	↑ 98万2千円	102.2%
	公設地方卸売市場事業特別会計	7,359万9千円	4,337万円	↑ 3,022万9千円	169.7%
	駐車場事業特別会計	1,369万9千円	1,368万8千円	↑ 1万1千円	100.1%
	後期高齢者医療特別会計	9億8,944万3千円	8億2,092万7千円	↑ 1億6,851万6千円	120.5%
	小 計	56億6,693万4千円	56億1,078万5千円	↑ 5,614万9千円	101.0%
公営企業会計	水道事業会計	16億2,311万8千円	15億1,803万1千円	↑ 1億508万7千円	106.9%
	温泉事業会計	5億7,689万3千円	5億8,407万1千円	↓ 717万8千円	98.8%
	下水道事業会計	35億7,529万5千円	34億1,232万8千円	↑ 1億6,296万7千円	104.8%
	小 計	57億7,530万6千円	55億1,443万円	↑ 2億6,087万6千円	104.7%
合 計		331億224万円	320億2,521万5千円	↑ 10億7,702万5千円	103.4%

■一般会計当初予算額の推移



(増減の主な要因)

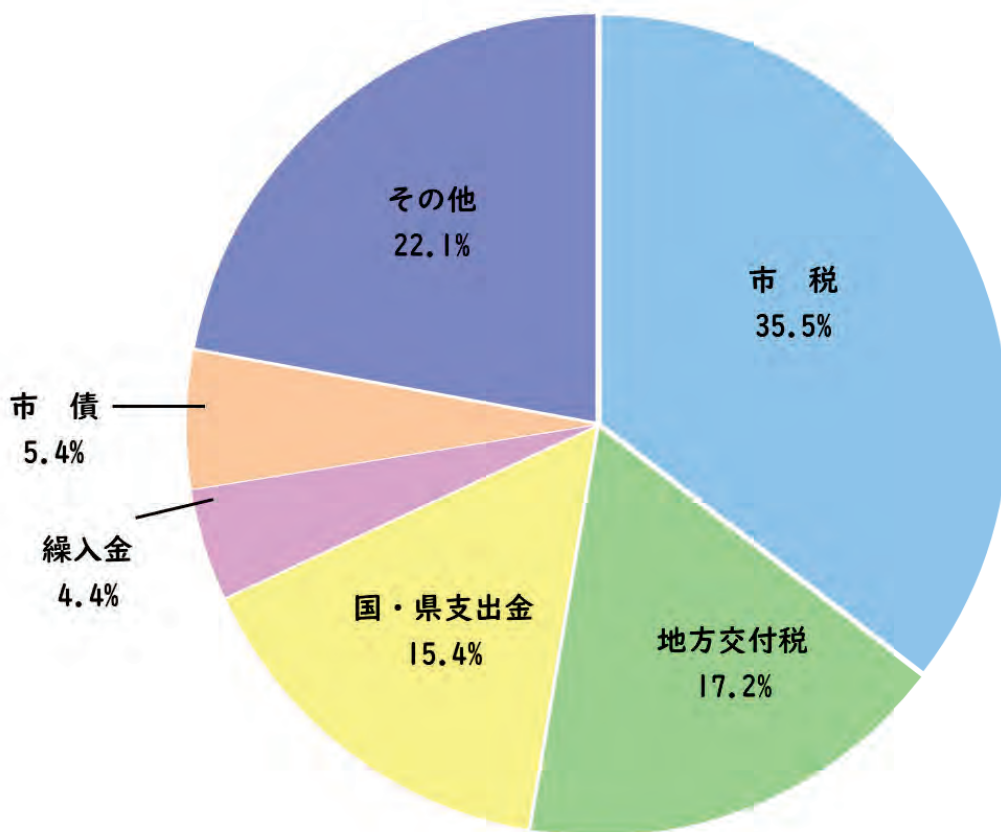
- 増加のもの
 - 義務的経費 +6億8,084万円
 - ふるさと寄附金事業 +1億4,244万円
 - 旧職業訓練校解体工事費 +1億4,113万円
 - 学校整備工事費（小・中学校） +1億2,771万円
- 減少のもの
 - スマートIC整備事業 △6億8,400万円
 - 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 △8,666万円
 - 保育ICTシステム整備事業 △3,992万円
 - 諏訪湖周サイクリングロード整備事業 △3,500万円

歳入編

1年間の市の収入

◎諏訪市の収入にはどんなものがあるの？

一般会計の歳入には市税や国・県からの支出金、
国・金融機関などからの借入金などがあります。



市税 76億7,900万円 ↘ 8,300万円

市民の皆さんから諏訪市に納めていただく税金です。

地方交付税 37億3,000万円 ↗ 2億3,000万円

市民の皆さんが国に納めた税金の一部で、市町村の財政状況等に応じて配分されるお金です。

国・県支出金 33億3,530万円 ↘ 7,892万円

市民の皆さんが国や県に納めた税金の一部が、特定の事業を実施するために交付されるお金です。

繰入金 9億5,112万円 ↗ 3億115万円

各種基金を取り崩して使うお金です。

市債 11億7,749万円 ↗ 6,551万円

事業を実施するために国や金融機関などから借り入れるお金です。

その他 47億8,709万円 ↗ 3億2,526万円

地方譲与税や地方消費税交付金、施設の使用料や証明書等の発行手数料などが含まれます。

市債残高（建設事業債）



H22末 R6末（見込）
単位：億円

建設事業債は15年間で
約30%圧縮

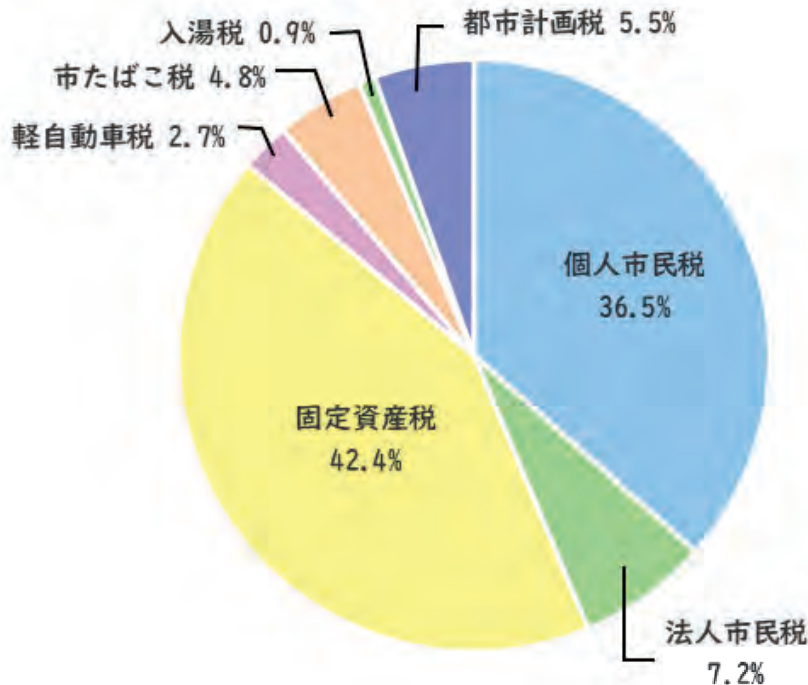
市債は事業を実施するために借り入れる建設事業債と臨時財政対策債に分かれます。

近年ではスマートIC整備などの大型事業を実施しながらも健全な財政運営ができてきている証と言えます。

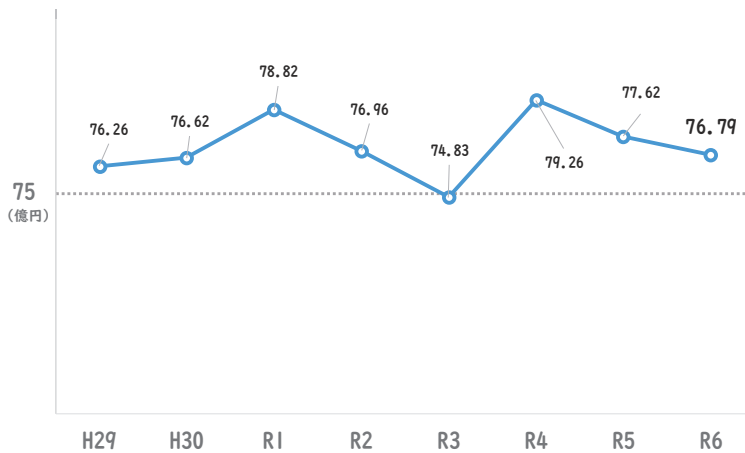
市税の内訳

市税は歳入全体の35.5%となっています。
主な内訳は以下のとおりです。

個人市民税	給与などの所得に応じて納める税金です。	28億500万円
法人市民税	市内に事業所などを有する法人等が納める税金です。	5億5,000万円
固定資産税	土地や家屋などを所有している方が納める税金です。	32億6,000万円
軽自動車税	原付・オートバイ・軽自動車などの所有者が納める税金です。	2億500万円
市たばこ税	たばこを買った方が負担する税金です。	3億7,000万円
入湯税	鉱泉浴場の利用に際して課税される税金です。	7,000万円
都市計画税	都市計画区域内に土地や家屋を所有している方が納める税金です。	4億1,900万円



【参考】市税収入の推移



歳入において、もっとも大きな割合を占める市税は、令和5年度当初予算に比べ、8,300万円減収の76億7,900万円を見込んでいます。

国の総合経済対策として行われる個人住民税の定額減税を勘案し、個人市民税は1億1,300万円の減収となる見込みです。

※H29～R4は決算額、R5・R6は予算額

歳出編

1年間の市の支出

歳出は、使いみちや目的によって様々な見方をすることができますが、ここからは『目的別』経費と『性質別』経費という2つの分類方法で説明します。

『目的別』経費って何??

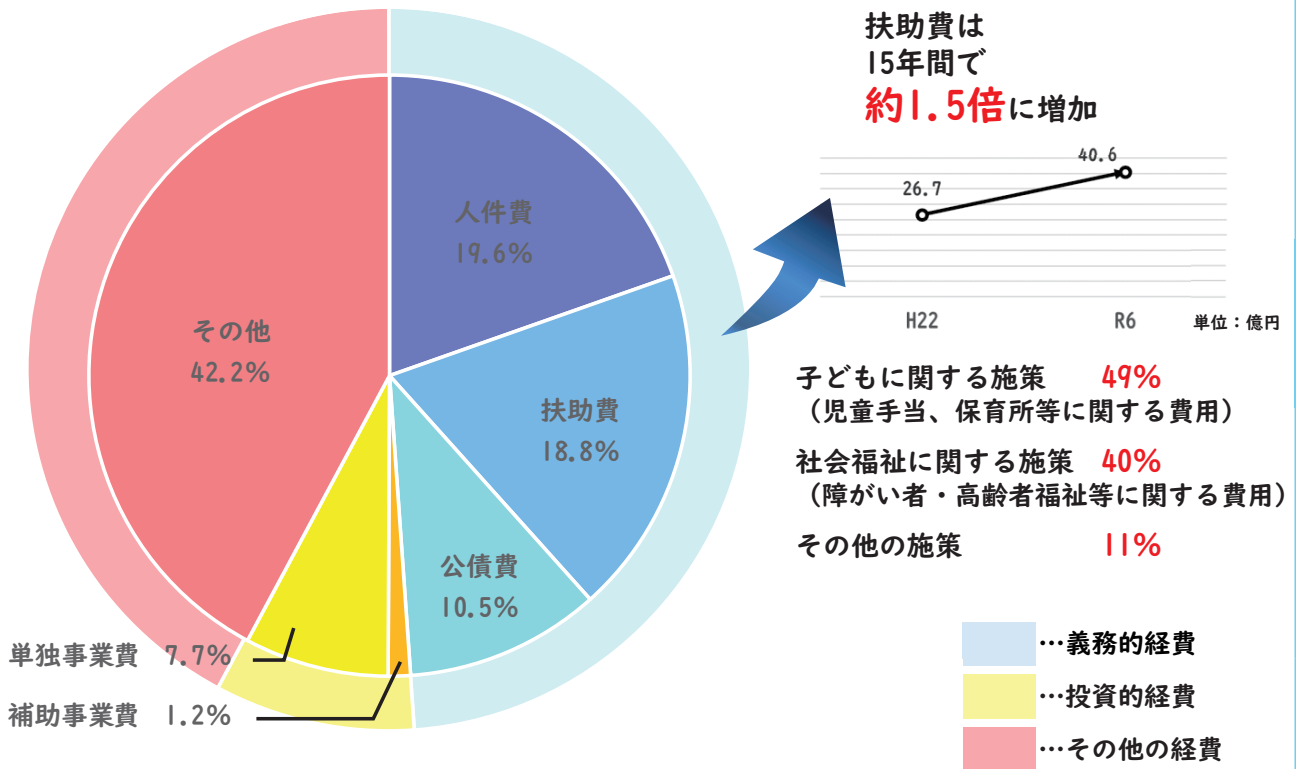
歳出をサービスの目的に着目したもので「民生費」、「商工費」、「土木費」などに分けられます。このうち、「民生費」が78億4,064万円で、全体の36.2%を占めています。

目的別経費	令和6年度予算額	令和5年度予算額	前年度比較	構成比 (%)
議会費 (議会運営などに要する経費)	1億6,430万円	1億6,247万円	↑ 183万円	0.8%
総務費 (市役所の管理運営や広報活動、路線バス運行等に要する経費)	28億2,301万円	22億9,306万円	↑ 5億2,995万円	13.0%
民生費 (子育て支援、高齢者、障がい者福祉、医療などに要する経費)	78億4,064万円	75億1,033万円	↑ 3億3,031万円	36.2%
衛生費 (健康づくりや予防接種、ごみ処理や環境保全に要する経費)	16億4,232万円	16億8,261万円	↓ 4,029万円	7.6%
労働費 (労働福祉の事業に要する経費)	6,083万円	6,097万円	↓ 14万円	0.3%
農林水産業費 (農業振興や林道整備などに要する経費)	2億8,179万円	2億5,507万円	↑ 2,672万円	1.3%
商工費 (商工業や観光振興などに要する経費)	16億4,411万円	16億6,656万円	↓ 2,245万円	7.6%
土木費 (道路、河川、公園、市営住宅等に要する経費)	19億9,692万円	24億3,059万円	↓ 4億3,367万円	9.2%
消防費 (消防に要する経費)	7億5,852万円	7億5,218万円	↑ 634万円	3.5%
教育費 (学校教育、生涯学習、スポーツ振興、すわっチャオに要する経費)	19億3,943万円	19億17万円	↑ 3,926万円	8.9%
公債費 (市の借入金の返済などに要する経費)	22億7,764万円	21億6,099万円	↑ 1億1,665万円	10.5%
諸支出金 (行政目的を有しない経費)	2億1,049万円	0	↑ 2億1,049万円	1.0%
予備費 (緊急に必要とする場合の備え)	2,000万円	2,500万円	↓ 500万円	0.1%
合計	216億6,000万円	209億円	↑ 7億6,000万円	100.0%

※足し上げの結果、合計値と一致しない場合があります。

『性質別』経費って何？

歳出を経費の性質に着目して分類したもので、「人件費（職員の給料に係る経費）」「普通建設事業費（公共施設の建設などにかかる経費）」などに分けられます。



性質別経費	令和6年度予算額	令和5年度予算額	前年度比較	構成比 (%)
義務的経費 （毎年必ず支出しなければならない経費）	105億8,723万円	99億639万円	↑ 6億8,084万円	48.9%
人件費（職員の給料など）	42億4,797万円	39億8,964万円	↑ 2億5,833万円	19.6%
扶助費（医療費の給付など）	40億6,162万円	37億5,576万円	↑ 3億586万円	18.8%
公債費（借入金の返済など）	22億7,764万円	21億6,099万円	↑ 1億1,665万円	10.5%
投資的経費 （公共施設の建設などにかかる経費）	19億3,983万円	22億1,992万円	↓ 2億8,009万円	8.9%
普通建設事業費（補助事業費）	2億5,921万円	6億7,587万円	↓ 4億1,666万円	1.2%
普通建設事業費（単独事業費）	16億8,062万円	15億4,405万円	↑ 1億3,657万円	7.7%
その他の経費	91億3,294万円	87億7,369万円	↑ 3億5,925万円	42.2%
物件費（光熱水費・施設の管理費など）	29億1,934万円	27億634万円	↑ 2億1,300万円	13.5%
補助費等（団体運営に対する補助金など）	26億1,344万円	25億6,986万円	↑ 4,358万円	12.1%
繰出金（特別会計の収入を補う経費）	19億1,204万円	18億9,209万円	↑ 1,995万円	8.8%
その他（積立金や貸付金など）	16億8,812万円	16億540万円	↑ 8,272万円	7.8%

※足し上げの結果、合計値と一致しない場合があります。

市民一人当たりに対して いくらのお金が使われているの？

$$\text{一般会計予算 } 216\text{億}6\text{千万円} \div \text{諏訪市の人口 } 47,483\text{人} = \text{一人当たり } 456,163\text{円}$$

※人口は、R6.1.1現在の諏訪市の推計人口

歳入

分野	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額
市税	161,721円	162,168円
地方交付税	78,554円	73,124円
国・県支出金	70,242円	71,332円
繰入金	20,031円	13,579円
市債	24,798円	23,232円
その他	100,817円	93,219円
合計	456,163円	436,654円

歳出

分野	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額
議会運営に	3,460円	3,395円
窓口サービスに	59,453円	47,908円
福祉・子育てに	165,125円	156,910円
健康に	17,119円	18,585円
清掃・環境に	17,469円	16,569円
農林水産業に	5,935円	5,329円
商工業・観光業に	35,906円	36,092円
道路や河川 まちづくり、公園に	42,056円	50,781円
消防・防災に	15,974円	15,715円
教育・文化振興に	40,845円	39,699円
借入金の返済に	47,967円	45,149円
その他	4,854円	522円
合計	456,163円	436,654円

【参考】市債(借入金)と基金

	令和6年度末 残高見込み	市民一人当たり
市債残高(借入金)	181億1,907万円	381,591円
基金残高	57億1,971万円	120,458円

-- 主要事業 --

概要編

市民の安全安心を守る 災害に強いまちづくり

避難所機能強化 (P53)

注目!

諏訪市防災倉庫の整備



自然災害への
迅速な備え

- ・各種備蓄品の更新
- ・トイレ用テントの拡充
- ・簡易ベッドの拡充
- ・スマートフォン充電などが可能な発電機の導入



避難所TKBの充実

※TKB…トイレ・キッチン・ベッド



受援体制を強化し、
災害関連死ゼロへ

様々な団体との連携強化による
受援体制の構築

防災DX推進



「すわそらサイト」の防災情報ポータルサイト化
や公共安全モバイルシステム導入・専用アプリ活用による
災害時の通信確保等の防災DXにより、市の
情報分析と市民の災害対応力の向上を図ります



・防災気象情報システムの拡充 (P53)

→上川(江川橋・銭場観測所)や諏訪湖岸の
ライブカメラ映像の追加表示

・防災メールやLINE、緊急速報メールの 活用促進

→登録者数増を目指し、利便性をPR

・気象相談の新規実施 (P53)

→山岳気象に強い会社と契約し、大雨発生
の恐れ等がある際の気象情報を迅速に収集

複層的な情報提供



近年多発する地震や異常気象などに起因した自然災害に備え、市民の生命と財産を守るために、自助・共助・公助による対策強化を図ります。

必要不可欠な道路などのインフラを計画的に、安全・安心に利用できるように、中長期的な視野を持って、継続的に整備を進めていきます。

注目!

地域防災力向上支援 (P53)

市民・自主防災組織の自発的な活動の活性化により、危機への備えと協力体制の整備、官民協働による防災・減災に取り組みます



- ・地域が主体となって実施する防災訓練を支援
- ・地域防災マップ作成、災害危険箇所調査
- ・防災学習、啓発活動、視察研修
- ・避難所運営委員会の設置
- ・避難所開設・運営マニュアルの整備
- ・避難所開設・運営力向上に資する講座・研修開催

共助の意識醸成

インフラ整備

- ・内水排除ポンプの機能向上 (P54)
→市内14箇所のポンプにおけるIoTを活用した遠隔監視実施
- ・河川管理事業 (P54)
→計画的な浚渫による河川流路確保・保全
- ・自然災害防止事業 (P54)
→計画的な河川・水路の整備、内水排除ポンプの設置・更新
- ・下水道総合地震対策事業 (P43)
→計画的な下水道の地震対策工事実施



注目!

内水排除ポンプの機能向上
→IoTによる内水排除施設の
遠隔監視

※IoT…物にセンサーを付け、その状態をインターネット上で確認すること

- ・橋梁長寿命化 (P40)
→計画的な橋梁の点検・修繕・更新
- ・スマートIC整備事業 (P40)
→諏訪湖、上諏訪温泉へのアクセス向上
- ・国道20号諏訪バイパス推進事業 (P40)
→住民との合意形成、事業推進

次世代を担う子どもたちが のびのび育つ 子育て支援・教育が充実したまち

妊娠時から始まる切れ目ない支援

- ・産後ケア・サポート事業 (P21)
→ 出産後のお母さんが安心して育児に専念できるよう支援
- ・出産・子育て応援事業
→ 専門職員による面談や出産・子育て費用交付による一貫した支援
- ・子育て支援アプリ「すわっ♪ぷり」の活用
→ アプリによる予防接種等の予定管理



注目!

産後ケア・サポート事業
→ 助成券枚数を
増やして支援を拡充

“ひろがる笑顔” ゆめ保育所プランの推進 (P21)

1. 保育所専門委員会による審議等を経て、「将来的に目指す公立保育所の姿」の提示
2. 民間事業所の参入可能性の検討
3. 保護者や地域の関係者を中心とした意見交換の実施

- ・子どもの発達段階に応じた相談支援 (P22)
→ 発達に関する相談、指導、療育等の一体的実施
- ・「すわ☆あゆみステーション」の体制強化 (P21)
→ 新たに配置するセンター長・統括支援員を中心とした切れ目のない総合的な支援体制の強化

注目!

こども家庭センター設置
→ 統括支援員を配置し、
一体的支援の体制強化

- ・保育所支援システム「CoDMON」の活用 (P22)
→ アプリによる登降園記録やお知らせ配信等による保護者の利便性、保育士の事務負担軽減による保育の質向上
- ・保育士の更なる処遇改善 (P22)
→ 担任をもつ会計年度任用保育士の責務等を勘案した月額報酬の引上げ実施
- ・一時保育事業の拡充
→ 「こども誰でも通園制度(仮称)」の本格実施に向け、現在の「一時保育事業」の利用要件を改めて整理し、育児疲れなど要件を問わない場合の利用要件を拡充



諏訪市では、子どもからお年寄りまですべての人が健康で安心して暮らせる環境づくりを推進しています。このまちで子育てをし、その後もずっと暮らしていきたいと思えるように、それぞれのライフステージに合ったきめ細かな施策を実施します。

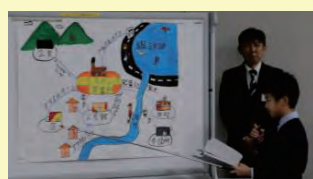
未来創造ゆめスクールプランの推進

(P30)

1. ゆめスクールプラン南部地区推進委員会による基本構想の策定
2. 小中一貫教育の推進（学校再編指導主事1名・小中一貫教育講師3名の雇用、小中一貫教育推進補助金、小中一貫教育プロジェクト推進委員会など）
3. すわ未来創造「子どもゆめプロジェクト」第2期の実施



- ・不登校児童生徒支援事業（P31）
→県が認証したフリースクール等を利用する児童生徒の保護者への利用料補助
- ・特別支援教育用システムの導入（P31）
→学校生活に困り感のある児童生徒に対する個別最適な指導の実施
- ・支援を必要とする児童生徒に対する支援員等の拡充（P31）
→学習支援員や自立生活支援員、看護師等の配置による学校生活の支援
- ・学校給食費物価高騰分補助事業（P30）
→物価高騰分の補助による学校給食の質や量の維持・保護者負担の軽減
- ・学校施設整備事業（P30）
→計画的な修繕による学校環境の整備



注目!

すわ未来創造「子どもゆめプロジェクト」

→小中学生が学校や学年を越えて、これからのまちづくりについて協働しながら探究し、市長等に提言

注目!

不登校児童生徒支援事業
→県が認証したフリースクール等の利用料補助制度を新設



豊かな環境と人々の営みが調和する くらしに配慮した新しいまちづくり

環境への取組

ゼロカーボンシティ の実現



- ・2050ゼロカーボン事業 (P36)
→ゼロカーボンアクション浸透事業、公共施設への再エネ導入可能性調査等の実施
- ・地球温暖化対策補助金 (P36)
→一般家庭における再生可能エネルギーの有効活用を後押し
- ・公共施設への太陽光発電設備等導入 (P37)
→民間活力導入による再生可能エネルギーの地産地消を開始
- ・地域ぐるみで行う諏訪湖や霧ヶ峰などの保全活動
→お楽しみ要素を付加した諏訪湖浮遊ごみ除去作業や霧ヶ峰草原再生作業の実施

新たな時代への対応

もっと安心に

- ・犯罪被害者等支援 (P23)
→被害からの早期回復・日常生活の再建支援
- ・高齢者等補聴器購入助成金 (P26)
→難聴に起因する認知症の予防推進



もっと働きやすく

- ・ウェルビーイング経営推進事業補助金 (P51)
→従業員の働きやすい労働環境整備の支援
- ・雇用促進奨励補助金 (P51)
→対象者に高齢者を追加することにより退職後の雇用を促進

もっと住みやすく



- ・上諏訪駅周辺の一体的整備推進 (P33・42・56)
→文化センターの利活用に向けた取組
→上諏訪駅西口広場整備の基本構想策定
→諏訪湖イベントひろばの土壌調査など基盤整備に着手・産業振興機能の具体化
→市公民館の集約化に向けた取組
- ・AIオンデマンド交通運行事業 (P45)
→定時定路線にこだわらない新たな交通手段の導入
- ・地域おこし協力隊による空き家の利活用 (P41)
→空き家の掘り起こし等による空き家利活用の推進
- ・空き家リフォーム補助金の新設 (P57)
→空き家をコンセプトとした移住者支援
- ・二本松・立石団地統合建替事業 (P41)
→民間活力導入等新たなスキームによる市営住宅建替



地球温暖化、緊迫する世界情勢、進行に歯止めのかからない少子高齢化など私たちを取り巻く社会情勢は刻々と変化しています。行政にも、そして市民一人ひとりにも新たな時代に対応していくことが求められています。これからも行政としてアンテナを高く張り、時代の変化にしなやかに対応していきます。

注目!

ペーパーレス推進 (P60)

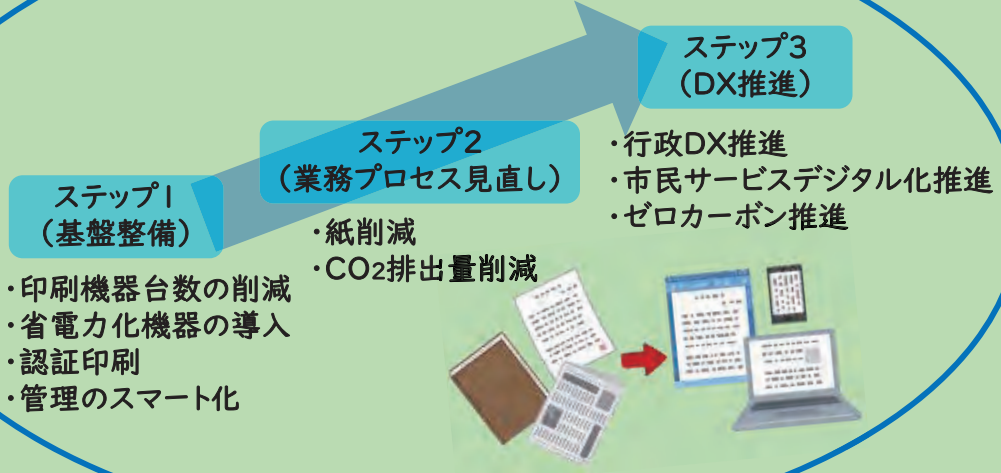
※このページとP60のQRコードから音声を聞くことができます。スマートフォンなどのカメラをかざしてみてください



行政DX/ゼロカーボン推進
(行政改革/働き方改革)
CO2排出量削減・紙削減

スマート化推進

紙文書の活用をスマートに見直し



ICT基盤の進化

DXの推進

- ・音声合成サービスの導入 (P60)
→テキストデータを「素早く簡単に音にする」サービスの導入
- ・電子申請サービスへの汎用予約サービス追加 (P60)
→様々な分野で電子申請を拡充するためのサービスの追加
- ・国の法令見直しに準じたアナログ規制の見直し
→DX推進のロードマップ作成に向けた基礎資料作成
- ・境界立会関連資料電子化事業 (P61)
→立会記録の電子化による業務効率化・市民サービス向上
- ・GISの活用
→市ホームページから閲覧可能な公開型GIS「すわなび」における公開データ拡充の推進による市民サービス向上



-- 主要事業 --
一覽編

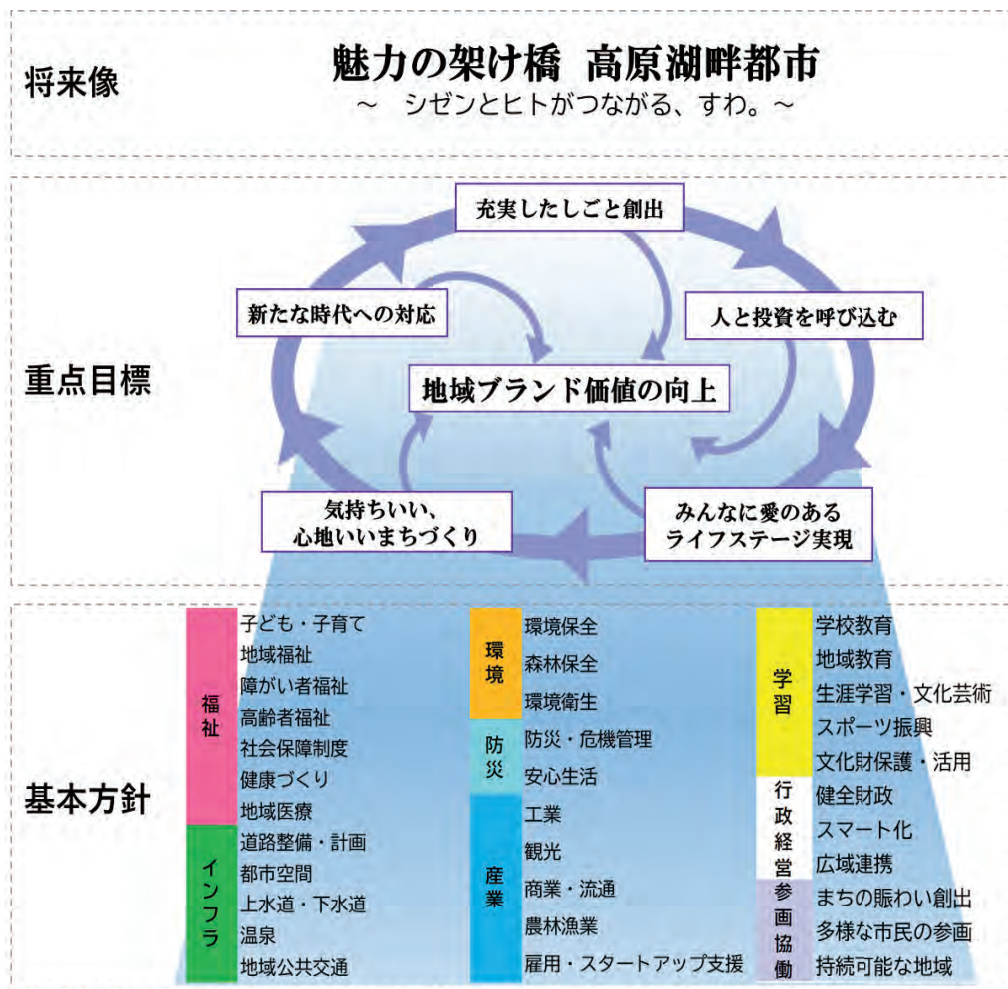
第六次諏訪市総合計画に掲げる将来像

魅力の架け橋 高原湖畔都市

～シゼンとヒトがつながる、すわ。～を目指して

令和6年度は第六次総合計画の折り返しの年

諏訪市に今ある魅力を活かし、つなげていくこと。魅力同士がつながる架け橋の場所となるようにと掲げたこの将来像の実現に向けて、計画期間の折り返し地点となる令和6年度も着実に事業を進めてまいります。



基本方針別主要事業

第六次諏訪市総合計画の基本方針に基づく主要事業

「魅力の架け橋 高原湖畔都市 ～シゼンとヒトがつながる、すわ。～」
この将来像実現のため、6つの重点目標、33分野の基本方針を基に、事業を展開してまいります。


令和6年度事業の内訳

新規	15	令和6年度から新たに実施する事業
拡充	25	新たな取組を追加、対象を拡げるなどした事業
継続	81	令和5年度以前から引き続き実施する事業
計	121	令和6年度の主要事業合計 これ以外にも様々な事業を実施

【掲載内容の見方】

※基本方針各分野ごと以下のように主要事業を掲載しています

事業名です	担当課名です	事業費と財源構成です
-------	--------	------------

事業名 子ども家庭センター設置	担当課名 子ども課 健康推進課	事業費 584万8千円	
子ども家庭総合支援拠点(児童福祉)と子育て世代包括支援センター(母子保健)の機能を有する子ども家庭センターを設置し、新たに配置するセンター長・統括支援員を中心に切れ目のない総合的な支援体制の強化を図ります。 これにより、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対し一体的な相談支援を行う「あゆステ」の充実を図り、専門機関へのつながりを含めて、様々な悩み等に応じた支援を更に推進します。	財源 補助金 46万3千円 市債 0 使用料等 1万5千円 一般財源 537万円	 すわ☆あゆみステーション	
	事業内容の説明です		

主要事業 目次

【福祉】	基本方針①	子ども・子育て	21~22
	基本方針②	地域福祉	23
	基本方針③	障がい者福祉	24
	基本方針④	高齢者福祉	25~26
	基本方針⑤	社会保障制度	27
	基本方針⑥	健康づくり	28
	基本方針⑦	地域医療	29
【学習】	基本方針⑧	学校教育	30~31
	基本方針⑨	地域教育	32
	基本方針⑩	生涯学習・文化芸術	33
	基本方針⑪	スポーツ振興	34
	基本方針⑫	文化財保護・活用	35
【環境】	基本方針⑬	環境保全	36~37
	基本方針⑭	森林保全	38
	基本方針⑮	環境衛生	39
【インフラ】	基本方針⑯	道路整備・計画	40
	基本方針⑰	都市空間	41~42
	基本方針⑱	上水道・下水道	43
	基本方針⑲	温泉	44
	基本方針⑳	地域公共交通	45
【産業】	基本方針㉑	工業	46
	基本方針㉒	観光	47~48
	基本方針㉓	商業・流通	49
	基本方針㉔	農林漁業	50
	基本方針㉕	雇用・スタートアップ支援	51~52
【防災】	基本方針㉖	防災・危機管理	53~54
	基本方針㉗	安心生活	55
【参画協働】	基本方針㉘	まちの賑わい創出	56
	基本方針㉙	多様な市民の参画	57
	基本方針㉚	持続可能な地域	58
【行政経営】	基本方針㉛	健全財政	59
	基本方針㉜	スマート化	60~61
	基本方針㉝	広域連携	62

【福祉】基本方針① 子ども・子育て 『子育ての希望が叶い、子どもが幸せに輝く』



子育てに喜びが実感できる「子育ての希望が叶うまち」を目指します。妊娠期から出産、子どもの自立まで、切れ目のない支援をつないでいくことで、未来を担う子どもたち一人ひとりが生まれ育った環境に左右されることなく、誰もが「幸せに輝けるまち」。そんな子どもと子育て家庭に優しいまちづくりを推進します。

“ひろがる笑顔” ゆめ保育所プランの推進	こども課	事業費		-
		財源	補助金	-
市債	-			
使用料等	-			
一般財源	-			
<p>公立保育所の適正規模・適正配置及び民営化等基本方針を示した“ひろがる笑顔”ゆめ保育所プランに基づき、将来を見据えた保育所の再編整備の推進及び環境構成を整備します。</p> <p>令和5年12月の保育所専門委員会において示した「将来的に目指す公立保育所の姿」及び「民間活力活用の検討のためのサウンディング調査」をもとに、子どもの生活圏(6小学校区)ごとに、保護者等の若い世代の方や地域の関係者との対話集会(仮称)を開催し、意見交換を行います。</p>				

拡充

こども家庭センター設置	こども課 健康推進課	事業費		584万8千円
		財源	補助金	46万3千円
市債	0			
使用料等	1万5千円			
一般財源	537万円			
<p>子ども家庭総合支援拠点(児童福祉)と子育て世代包括支援センター(母子保健)の機能を有するこども家庭センターを設置し、新たに配置するセンター長・統括支援員を中心に切れ目のない総合的な支援体制の強化を図ります。</p> <p>これにより、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対し一体的な相談支援を行う「あゆステ」の充実を図り、専門機関へのつなぎを含めて、様々な悩み等に応じた支援を更に推進します。</p>		<p>すわ☆あゆみステーション</p>		

予算書P138 こども家庭センター事業費

拡充

産後ケア・サポート事業	健康推進課	事業費		328万3千円
		財源	補助金	170万1千円
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	158万2千円			
<p>出産後に自宅に帰って、赤ちゃんのお世話等に不安のあるお母さんが安心して育児に専念できるよう産後ケア・サポート事業を実施しています。</p> <p>令和6年度は、医療機関や助産所で母乳相談や育児相談を受けることができる助成券を従前の6千円分から1万円分に増やして、支援を拡充します。</p>				

予算書P164 出産包括支援事業費

【福祉】基本方針① 子ども・子育て 『子育ての希望が叶い、子どもが幸せに輝く』



子育てに喜びが実感できる「子育ての希望が叶うまち」を目指します。妊娠期から出産、子どもの自立まで、切れ目のない支援をつないでいくことで、未来を担う子どもたち一人ひとりが生まれ育った環境に左右されることなく、誰もが「幸せに輝けるまち」。そんな子どもと子育て家庭に優しいまちづくりを推進します。

子どもの発達段階に応じた相談支援事業	こども課	事業費	2億7,522万円
0歳から社会的自立に至るまでの発達に関する相談、指導、療育、サービス調整、研修啓発などを一体的に実施し、ライフステージに沿った支援体制の強化・維持を担い、切れ目ない支援を実現します。	財源	補助金	1億9,748万1千円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	7,773万9千円



予算書P138 発達支援事業費
予算書P140 障害児通所給付費

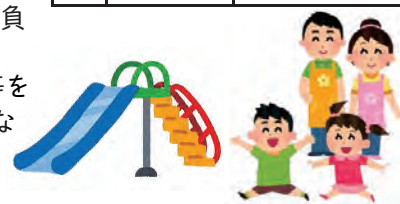
保育支援システム「CoDMON」の効果的運用	こども課	事業費	825万円
保育支援システム「CoDMON」の導入によって、保護者アプリによる登園・降園時間の記録や欠席等の連絡、また、保育園から保護者へのお知らせの配信や各種アンケート調査・集計が可能となりました。順次機能を拡充し、保護者の利便性向上とともに、保育現場の負担軽減による保育の質の向上を図ります。	財源	補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	825万円



予算書P148 保育所管理運営費

拡充

保育士の更なる処遇改善	こども課	事業費	436万円
全国的な保育士不足の状況下、令和4年2月より全ての会計年度任用保育士の処遇改善(改定率+3%)を行い、また、令和5年度には、保育支援システムを導入し、保護者の利便性向上とともに保育士の業務負担軽減を進めてきました。令和6年度においては、クラス担任の会計年度任用保育士の責務等を勘案するなかで、月額報酬の引上げ(改定率+12.6%)を行い、更なる処遇改善を図ります。	財源	補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	436万円



予算書P148 保育所管理運営費

【福祉】基本方針② 地域福祉 『みんなでの助け合い、支え合い』



地域福祉を推進する総合的な計画である第5期諏訪市地域福祉計画が目指す「地域共生社会」の実現に向け、各種施策を推進します。

新規

犯罪被害者等支援事業 社会福祉課 犯罪被害者等が受けた被害の早期回復を図り、日常生活の再建を手助けすることを目的として、諏訪市犯罪被害者等支援条例を制定します。 犯罪被害者等が直面する様々な問題について相談に応じ、必要な情報の提供を行うほか、犯罪等により受けた被害による経済的負担の軽減を図ります。 警察や犯罪被害者支援センターと連携し、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指します。	事業費 50万円	財源 補助金 0 市債 0 使用料等 0 一般財源 50万円

予算書PI26 犯罪被害者等支援事業費

拡充

総合福祉センター施設整備事業 社会福祉課 諏訪市総合福祉センターの安心安全で快適な利用を継続していくために、計画的な設備更新を実施しています。 令和6年度は、1階の床貼り替え工事、2階テラス防水改修工事、自動火災報知設備工事を実施します。	事業費 1,213万2千円	財源 補助金 0 市債 0 使用料等 1,200万円 一般財源 13万2千円

予算書PI16 総合福祉センター管理運営事業費

福祉ボランティアの街づくり事業 社会福祉課 市と社会福祉協議会が地域福祉の両輪として「支え合いのまちづくり」を進めるため、ボランティア・市民活動センターの活動を支援し、情報発信の強化、ボランティア街づくり事業活動の推進を図ります。 社会福祉協議会を中心に住民を主体とした地域ごとの福祉教育に取り組むとともに、ボランティアリーダーの育成、地域や学校ボランティア活動の支援を行います。	事業費 1,147万5千円	財源 補助金 0 市債 0 使用料等 0 一般財源 1,147万5千円

予算書PI14 福祉ボランティアの街づくり事業費

【福祉】基本方針③ 障がい者福祉 『障がいのある人もない人も共に生きる地域』



障がい者福祉に対する個別計画である第4期諏訪市障がい者福祉計画の理念に基づき、「障がいのある人もない人も共に生きる地域」を目指して、時代の変化に応じた障がい者福祉実現のための取組を積極的に進めていきます。

成年後見支援センター事業	社会福祉課	事業費	786万8千円	
<p>成年後見制度の利用を必要とする方が、地域で安心して暮らすことができるように、成年後見支援センターを市社会福祉協議会に委託して運営します。</p> <p>成年後見制度利用促進基本計画に基づき、制度の普及や啓発、相談支援の充実、利用の促進を図ります。</p>		財源	補助金	318万円
			市債	0
			使用料等	94万2千円
			一般財源	374万6千円

予算書P120 地域生活支援事業費

障がい者総合支援センター運営事業	社会福祉課	事業費	5,308万1千円	
<p>諏訪圏域障がい者総合支援センター「オアシス」では、障がい者が希望する生活を実現できるように総合的な支援を行うほか、諏訪圏域の基幹相談支援センターとして相談支援の中核的な役割を担います。</p>		財源	補助金	353万8千円
			市債	0
			使用料等	3,854万5千円
			一般財源	1,099万8千円

予算書P120 障がい者自立支援センター運営事業費



【福祉】基本方針④ 高齢者福祉 『誰もが元気に安心して暮らせるまちづくり』



高齢者福祉に対する個別計画である高齢者福祉計画の基本方針「誰もが元気に安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けた各種施策を推進することにより、高齢者の「幸福度-ウェル・ビーイング-」の向上を目指します。

認知症高齢者に対する支援 市と関係機関が連携し、高齢者の異変や行方不明者の発生時に、早期に気づき必要な支援につなげる「見守りネットワーク」を構築しています。認知症が原因で行方不明となる高齢者等を早期発見・保護するための見守りシールの普及啓発や、認知症に起因する事故やトラブルで認知症の方やその家族、監督義務者が賠償責任を負った際に補償を受けられる保険制度を実施します。認知症基本法の施行を受け、市では認知症高齢者の支援の充実に取り組めます。	高齢者福祉課	事業費	22万4千円
		財源	補助金 0 市債 0 使用料等 17万5千円 一般財源 4万9千円



予算書PI24 高齢者生活支援事業費
予算書PI34 任意事業費

地域医療・介護連携推進センター事業 医療・介護・予防・住まい・生活支援を包括的に確保する体制を構築するため、諏訪市地域医療・介護連携推進センターにおいて、在宅医療・介護連携推進、生活支援体制整備、認知症施策推進、地域ケア会議の推進とACP(アドバンス・ケア・プランニング:本人を中心に、家族や医療ケアチームが人生の最終段階の意思決定を支援すること)の普及を図ります。	高齢者福祉課	事業費	2,984万3千円
		財源	補助金 0 市債 0 使用料等 2,984万3千円 一般財源 0

ライフドアすわ
(地域医療・介護連携推進センター)



予算書PI34 地域医療・介護連携推進センター費

介護予防教室事業 高齢者のフレイルの進行を防ぎ、身体能力や認知機能を維持するための介護予防教室を開催します。健康運動指導士等の専門職の視点を取り入れた効果的な教室開催を企画します。	高齢者福祉課	事業費	847万円
		財源	補助金 0 市債 0 使用料等 847万円 一般財源 0



予算書PI30 介護予防・日常生活支援総合事業費

【福祉】基本方針④ 高齢者福祉 『誰もが元気に安心して暮らせるまちづくり』



高齢者福祉に対する個別計画である高齢者福祉計画の基本方針「誰もが元気に安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けた各種施策を推進することにより、高齢者の「幸福度-ウェル・ビーイング-」の向上を目指します。

新規

高齢者等補聴器購入助成事業	高齢者福祉課	事業費	30万円	
<p>加齢に伴う難聴は認知症を発症する大きな要因の一つと言われています。令和6年度から認知症予防を目的として補聴器購入助成事業を新たに創設します。聴覚障害の障害者手帳を取得していない方で、耳鼻咽喉科の専門医から補聴器の装用が必要と診断を受けた60歳以上の方のうち、世帯の市民税所得割額が一定額以下等の条件を満たしている方を対象に補聴器購入費用の一部を助成します。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	30万円



予算書PI26 高齢者生活支援事業費

包括的支援事業	高齢者福祉課	事業費	2,985万7千円	
<p>高齢者福祉課内に設置している地域包括支援センターでは、高齢者の生活上の相談を総合的に受け付け、関係機関と連携し必要な支援に繋げる総合相談事業を行っています。 高齢者の成年後見制度利用促進や虐待防止策の充実などの権利擁護業務、介護予防を目的としたケアマネジメント業務を実施しています。 高齢者の誰もが元気に安心して暮らせるまちづくりの包括的支援拠点として各種事業に取り組みます。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	2,985万7千円
			一般財源	0



予算書PI32 包括的支援事業費

介護保険事業	高齢者福祉課	事業費	1,586万5千円	
<p>介護保険は諏訪広域連合が保険者となり、6市町村共同で運営しています。介護保険事務が円滑に進むよう、介護認定に係る相談や受付、訪問調査等を実施しています。 大切な財源である介護保険料の収納業務等も行っています。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	5万5千円
			一般財源	1,581万円



予算書PI28 一般事業費(介護保険関連事業費)

【福祉】基本方針⑤ 社会保障制度 『健康で文化的な生活の保障』



社会保障の充実、安定化により、市民の誰もが安心して生活できるように、自立に向けた支援をしていくことで、安心して生活できるまちを実現します。

福祉医療費給付事業	市民課	事業費	4億218万1千円
<p>子ども、障がい者、ひとり親家庭の方の早期適切な受療と医療費の家計への負担軽減を図るために、福祉医療費給付事業を実施します。令和5年度からは、子どもの給付対象年齢と障がい者、ひとり親家庭の現物給付方式対象年齢を18歳まで拡大しています。</p>		財源	
		補助金	1億5,466万6千円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	2億4,751万5千円

予算書P126 一般経費(福祉医療費)
予算書P126 医療費給付事業費

生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	事業費	2,337万1千円
<p>生活保護に至る前の第二のセーフティネットとして、生活困窮者自立支援法に基づく、諏訪市生活就労支援センター「まいさば諏訪市」を設置し、相談支援員による生活困窮者の生活相談・就労支援等を行います。</p> <p>フードドライブを開催し、食料品の寄附を受け付け、生活困窮家庭や福祉団体へ提供するなど、地域の連携による支援を行います。</p>		財源	
		補助金	1,677万3千円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	659万8千円

予算書P154 生活困窮者自立支援等事業費

生活保護制度の運用	社会福祉課	事業費	4億2,767万8千円
<p>セーフティネットとしての生活保護制度を適時的確に運用し、生活困窮者に対する支援を行います。</p> <p>生活保護からの自立に向け、生活困窮者自立支援制度と協調した支援体制を構築します。</p>		財源	
		補助金	3億2,225万8千円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	1億542万円

予算書P154 生活保護措置費

【福祉】基本方針⑥ 健康づくり 『健康でいきいきとした暮らし』



高齢になっても住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らすために、市民一人ひとりの健康に対する意識を向上させ、正しい生活習慣、食生活に対する取組を推進します。

拡充

すわっころんど施設整備事業	健康推進課	事業費	2,115万9千円	
指定管理機関とも協議をしながら老朽化設備の修繕等を行うことで、利用者満足度の向上及び利用者数の増加を図り、安定経営を実現します。 令和6年度は、50mプール塗り替えや施設改修に伴う調査などを実施します。		財源	補助金	0
		市債	1,030万円	
		使用料等	0	
		一般財源	1,085万9千円	



予算書PI68 施設整備事業費

医療費適正化事業	健康推進課 市民課	事業費	624万2千円	
健康長寿と医療費適正化を図るため、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを実施します。糖尿病の重症化リスクの高い未受診者等への受診勧奨や、ハイリスク者への保健指導を実施し、人工透析への移行を防止します。国の保険者努力支援制度の配点事業として特別交付金を見込むなど、財源確保に努めます。		財源	補助金	624万2千円
		市債	0	
		使用料等	0	
		一般財源	0	



予算書P351 医療費適正化事業費

後期高齢者保健事業	健康推進課	事業費	4,214万1千円	
健康寿命の延伸と高齢者の生活の質の維持を目指し、後期高齢者健診と「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を行います。市の健康課題に基づき、健診結果から個々に合わせた保健指導を実施します。サロン等、高齢者の通いの場で健康教育を行い介護予防や健康づくりの情報を提供します。		財源	補助金	4,206万円
		市債	0	
		使用料等	0	
		一般財源	8万1千円	



予算書PI36 後期高齢者保健事業費

【福祉】基本方針⑦ 地域医療 『住み慣れた地域での医療及び包括ケアの充実』



市民が住み慣れた地域で健康に暮らすことができるよう、基幹病院である諏訪赤十字病院が地域医療の中心的役割を担うために一般診療所での救急医療体制を充実させ、医療の面から出産や小児医療を受けられる体制を維持するための取組を行っていきます。また、医療と介護の一体的で切れ目のない支援のシステムの提供を目指します。

拡充

諏訪赤十字病院補助事業	健康推進課	事業費	
		補助金	2億801万8千円
諏訪赤十字病院の移転新築費用のうち、借入金の元金と利子について、平成11年度から33年間にわたり、補助金を交付しています。令和6年度からは、病院運営費に対しても、補助金の交付を開始します。	財源	市債	0
		使用料等	0
		一般財源	2億801万8千円



予算書P160 諏訪赤十字病院移転新築事業補助金
予算書P160 諏訪赤十字病院運営費補助金

休日在宅当番医制運営事業	健康推進課	事業費	
		補助金	1,104万7千円
休日・夜間等に発生した突発的傷病について、市民が医療の提供を受けられることができるよう、在宅当番医制の運営を委託、初期救急医療の整備を図ります。	財源	市債	0
		使用料等	0
		一般財源	1,104万7千円



予算書P158 在宅当番医制運営委託料



【学習】基本方針⑧ 学校教育 『自らを拓き、未来を生きる子どもを育てる』



自ら学び、自らの力で課題に立ち向かう意欲を持った子ども、故郷への愛着を持ちながらも幅広い視野で考え行動できる子どもを育てる教育を推進します。また、小学校と中学校における9年間の系統性・体系的に配慮した小中一貫カリキュラムを編成し、児童生徒の成長を支える仕組みを整えることで社会的自立を育む小中一貫教育を推進します。

未来創造ゆめスクールプラン事業	教育総務課	事業費	1,515万3千円
<p>「未来創造ゆめスクールプラン」基本計画に基づき、南部地区の3小中学校を施設一体型小中一貫校として整備するための基本構想を策定します。</p> <p>令和5年度から市内全ての中学校区において開始した施設併設型及び分離型の小中一貫教育において、中学校区ごとに企画・実施する取組を支援するため、「特色ある小中一貫教育推進補助金」を引き続き交付します。</p> <p>すわ未来創造「子どもゆめプロジェクト」第2期を実施します。</p>		財源	
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	1,515万3千円



予算書P250 未来創造ゆめスクールプラン事業費

拡充

学校施設整備事業	教育総務課	事業費	1億5,519万6千円
<p>未来創造ゆめスクールプランの進捗状況を踏まえ、学校施設の計画的な修繕を継続し、子どもたちが安全かつ安心して学校生活を送ることができるよう環境整備を行います。</p> <p>令和6年度は、南部地区の小中学校のエアコン設置工事や各校のトイレ洋式化工事などを実施します。</p>		財源	
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	1億円
		一般財源	5,519万6千円



予算書P256 学校管理費(小学校)

予算書P264 学校管理費(中学校)

学校給食費補助事業	教育総務課	事業費	2,102万4千円
<p>学校給食の質や量を落とさず、安定的な提供を図るために必要とする令和6年度学校給食費の値上げにあたり、物価高騰分を学校給食費会計に補助し、保護者負担を軽減します。</p>		財源	
		補助金	2,102万4千円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	0



予算書P264 一般事業費(給食費(小学校))

予算書P274 一般事業費(給食費(中学校))

【学習】基本方針⑧ 学校教育 『自らを拓き、未来を生きる子どもを育てる』



自ら学び、自らの力で課題に立ち向かう意欲を持った子ども、故郷への愛着を持ちながらも幅広い視野で考え行動できる子どもを育てる教育を推進します。また、小学校と中学校における9年間の系統性・体系的に配慮した小中一貫カリキュラムを編成し、児童生徒の成長を支える仕組みを整えることで社会的自立を育む小中一貫教育を推進します。

拡充

不登校児童生徒支援事業	教育総務課	事業費		969万4千円
		財源	補助金	132万8千円
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	836万6千円			
<p>不登校支援コーディネーターやスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置し、不登校児童生徒の早期対応をはじめ、個々の状況に応じた支援をさらに進めるため、学校・家庭・関係機関との綿密な連携体制を整えます。諏訪市フレンドリー教室を設置し、不登校児童生徒の居場所として引き続き支援します。</p> <p>令和6年度は新たに県が認証したフリースクール等を利用する児童生徒の保護者に対し、利用料を補助します。</p>				

予算書P270 不登校児童生徒支援事業費

拡充

支援を必要とする児童生徒に対する支援員等の配置	教育総務課	事業費		5,600万3千円
		財源	補助金	167万6千円
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	5,432万7千円			
<p>学習支援員を小中学校に配置し、授業中の学習支援を行うとともに、自立生活支援員を小中学校に配置し、肢体不自由等の障がいや様々な特性を抱える児童生徒、学校生活に不安を持つ児童生徒に対し自律した生活習慣の定着を図るための支援や安全な学校生活を送るための支援を行います。加えて、医療的ケア児を支援する看護師や支援員を引き続き配置します。</p>				

予算書P262 児童支援事業費
予算書P272 生徒支援事業費

新規


特別支援教育用システム整備事業	教育総務課	事業費		293万5千円
		財源	補助金	97万8千円
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	195万7千円			
<p>特別支援学級のみならず、通常学級でも困り感のある児童生徒が増加しているなかで、個々にアセスメントを実施し、個別最適な指導を行い子どもの成長へとつなげるため、特別支援教育の質の向上に資するシステムを導入します。</p>				

予算書P262 児童支援事業費
予算書P274 生徒支援事業費


【学習】基本方針⑨ 地域教育 『地域に学び、地域に生きる子どもを育てる』




地域教育には社会教育、学校教育という二つの切り口があります。社会教育においては、活動を通じて人と人との交流を促進し、地域コミュニティの再生・活性化への貢献を期待し、学校教育においては、総合的な学習の中で地域教材・地域人材を活用し、コミュニティスクールの更なる推進や郷土への理解や愛着を育む取組を進めます。

ものづくり教育推進事業	教育総務課	事業費		434万7千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	369万1千円			
一般財源	65万6千円			
<p>諏訪地域に息づく「ものづくりの精神」を活かした「相手意識に立つものづくり科」を実施し、諏訪だからこそ学べる「ものづくり教育」を諏訪市の教育の柱に据え、「諏訪版キャリア教育」として産・学・官が連携して地域ぐるみで取り組みます。</p>				

予算書P260 ものづくり教育奨励・理科振興事業費(小学校)
 予算書P272 ものづくり教育奨励・理科振興事業費(中学校)

ふるさと学習事業	教育総務課	事業費		468万2千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	234万1千円			
一般財源	234万1千円			
<p>諏訪市ならではの自然・文化・歴史・産業などに触れ、地域の人と関わりながら探究的に学びを深めるふるさと学習(すわっこ学習、諏訪学)を推進します。</p>				

予算書P262 ものづくり教育奨励・理科振興事業費(小学校)
 予算書P272 ものづくり教育奨励・理科振興事業費(中学校)

コミュニティスクール事業	教育総務課	事業費		416万2千円
		財源	補助金	7万2千円
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	409万円			
<p>地域と共にある学校づくり、学校を核とした地域づくりを進めるため、「支援から共創へ」をキャッチフレーズに、国版コミュニティスクールの定着を図ります。</p>				

予算書P274 コミュニティスクール創造事業費

【学習】基本方針⑩ 生涯学習・文化芸術 『学びや文化芸術に、親しみ、活かし、つなぐ』



市民一人ひとりが文化や芸術に親しみ、生涯にわたり自発的に学び続けることは社会の一員として自立した個人を育むために、また豊かな人生を歩むために大切なことです。諏訪市の特色を捉えた学びがいつでもどこでも誰でもできること、地域課題の解決に活かせること、学びを通じて仲間を広げ、人と人がつながることができる諏訪市を目指します。

新規

子ども読書活動推進事業	生涯学習課	事業費	66万8千円	
<p>令和6年度より始まる第4次子ども読書活動推進計画では、「多様な子どもたちの読書機会の確保」を重点課題とし、それに伴う読書環境の整備を行います。読書が困難な子どものためのLLブック等のバリアフリー本や、外国籍の子どものための外国語資料を揃え、小中学校に貸出を行います。</p> <p>第3次計画より開始した「使いこなし講座」に、新たな講座を設け、小学生の図書館利用のスキルアップにつなげます。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	20万円
			一般財源	46万8千円



予算書P294 ファミリー読書推進事業費

拡充

芸術祭開催事業	生涯学習課	事業費	252万6千円	
<p>子どもから大人まで幅広い市民を対象に、芸術文化への親和性と関心を高めるとともに、文化センターを活動の拠点とした駅周辺の魅力向上に資するため、優れた文化芸術に触れる機会を増やします。</p> <p>令和6年度は、宝くじ文化公演の助成事業を活用した音楽コンサートと文化センターの舞台特性を活かした伝統芸能公演を開催します。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	150万円
			一般財源	102万6千円



予算書P276 芸術文化振興・生涯学習促進事業費

新規

公民館集約化事業	生涯学習課	事業費	215万1千円	
<p>諏訪市公民館機能の円滑な集約化を目的として、受け入れ先となる四条例館の体制整備を図ります。</p> <p>令和6年度は、土曜日の開館時間を延長するとともに、駐車場確保対策として、新たに四賀公民館利用者のための駐車場の借上げを先行して実施します。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	215万1千円



予算書P290 四館管理費

【学習】基本方針⑪ スポーツ振興 『誰もが気軽に楽しく親しめるスポーツ』



市民のスポーツに対する関心を高め、より身近に感じてもらうことで、誰もがそれぞれの年齢、体力、目的や興味などに応じてスポーツに親しむことができるようになり、生活の一部として楽しく気軽に取り組めるようになります。このような取組により、生涯にわたり心身ともに健康でいきいきとした生活を送ることができるまちを目指します。

スポーツ施設整備事業	スポーツ課	事業費	913万8千円
スポーツ施設を安全で快適に利用してもらうために、個別施設計画に沿った改修や維持管理を実施します。 令和6年度は、諏訪市体育館の網戸新設工事を行うとともに、しんきん諏訪湖スタジアムの観客用トイレの洋式化工事を実施します。		財源	
		補助金	0
		市債	700万円
		使用料等	0
		一般財源	213万8千円



予算書P314 施設管理費(体育館費)
 予算書P316 施設管理費(諏訪湖スタジアム費)

長野県国民スポーツ大会関連事業	スポーツ課	事業費	9万5千円
令和10年に長野県で開催される第82回国民スポーツ大会において、諏訪市で実施するセーリング競技・軟式野球競技と、湖周3市町で共同実施するトライアスロン競技の施設整備や実行委員会設置に向け、準備を進めます。 令和6年度は、第79回大会(滋賀県)のリハーサル大会の大会運営や施設整備の状況等を視察し、今後の準備に活かしていきます。		財源	
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	9万5千円



予算書P310 一般事業費(保健体育総務費)

拡充

保育園運動あそび事業	スポーツ課 こども課	事業費	182万円
就学前に運動習慣を身につけることを目的として、13の市立保育園で運動あそびを実施しています。運動保育士の指導のもと、基礎運動や運動模倣、とび箱、マット、鉄棒等の運動に取り組んでいます。令和6年度は、各園での実施回数を増やして、取組を拡充します。また、運動保育士からアドバイスをもらい、子ども達の活動が豊かに展開されるような保育活動の充実を図っています。		財源	
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	182万円



予算書P148 保育所管理運営費
 予算書P310 一般事業費(保健体育総務費)

【学習】基本方針⑫ 文化財保護・活用 『諏訪の特色である文化遺産を守り、活かす』



諏訪の特色である「文化遺産」を守り伝えることは、諏訪で暮らす私たちのアイデンティティにつながり、まちの魅力につながります。また、市民が諏訪の特色や魅力に気づき、活かすことで交流人口の増加につながることもできます。文化遺産の確実な保存と魅力が伝わるような整備と公開を土台として市民が文化遺産保護と活用の担い手となることを目指します。

史跡整備等事業	生涯学習課	事業費	71万1千円	
国史跡高島藩主諏訪家墓所について、文化財保護法に基づく適切な保存・活用を図るため、学術性を担保した計画的な整備を進めます。令和6年度は、整備基本計画策定委員会における内容審査を経たうえで整備基本計画を完成させます。		財源	補助金	0
		市債	0	
		使用料等	0	
		一般財源	71万1千円	



予算書P278 文化財保護事業費

市内出土遺物保存処理事業	生涯学習課	事業費	306万円	
小丸山古墳から出土した金属製品は、文化財としての価値が非常に高く、その保存のための酸化防止処理が急務となっているため、その処理を進めます。あわせて、価値の再評価に向け、指導委員会を開催します。		財源	補助金	153万円
		市債	0	
		使用料等	0	
		一般財源	153万円	



予算書P280 埋蔵文化財整備事業費

諏訪大社上社保存修理補助事業	生涯学習課	事業費	1,449万円	
文化財保護のため、重要文化財諏訪大社上社本宮布橋ほか9棟の建造物保存修理に対し、令和元年度から令和7年度まで補助し、所有者の負担軽減を図ります。		財源	補助金	0
		市債	0	
		使用料等	0	
		一般財源	1,449万円	



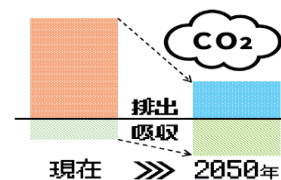
予算書P280 文化財保護事業費

【環境】基本方針⑬ 環境保全 『緑豊かな自然環境の保全』



諏訪市では、「諏訪市環境基本計画」に基づき、省エネルギーや再生可能エネルギー導入促進に向けた施策を推進するなど、市民、事業者、行政が一体となり脱炭素社会の実現に向けて取り組むことを目指しています。恵まれた自然環境を守り、将来にわたり人々の暮らしとの共生を目指します。

2050ゼロカーボン事業	ゼロカーボンシティ 推進室・環境課	事業費	550万8千円
		財源	0
ゼロカーボンシティ実現に向け、令和5年度実施の地域資源由来再生エネ導入可能性調査業務の結果を受け、一部改訂した地球温暖化対策実行計画（区域施策編）及び構築したゼロカーボンシティ推進戦略をもとに、創エネ・省エネ・蓄エネ・意識醸成を土台とした取組として、ゼロカーボンアクション浸透事業、公共施設への再生エネ導入可能性調査等を実施します。		補助金	0
		市債	0
		使用料等	11万9千円
		一般財源	538万9千円



予算書P174 地球温暖化対策事業費

拡充

地球温暖化対策補助事業	ゼロカーボンシティ 推進室・環境課	事業費	250万円
		財源	0
一般家庭における再生可能エネルギーの有効活用を後押しし、地球温暖化対策を推進するため、補助金を交付します。従来の補助メニューに加えて、令和6年度からは新たに省エネ診断受診者を対象に住宅開口部断熱改修を補助金の対象とします。また、V2H※（ビークル・トゥ・ホーム）及びソーラーカーポートシステムの補助上限額を引き上げます。 ※電気自動車などに搭載されたバッテリーに蓄えられた電力を家庭で利用できるシステム。		補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	250万円



予算書P176 地球温暖化対策事業費

防犯灯LED化事業補助金	消防課	事業費	100万円
		財源	0
地域の安全対策を推進するとともに、CO ₂ 排出量の削減を目指して、区や自治会が設置する防犯灯のLED化に対する補助を行っています。		補助金	0
		市債	0
		使用料等	100万円
		一般財源	0

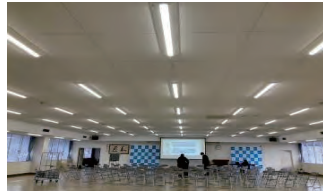


予算書P240 一般事業費（非常備消防費）


【環境】基本方針⑬ 環境保全 『緑豊かな自然環境の保全』



諏訪市では、「諏訪市環境基本計画」に基づき、省エネルギーや再生可能エネルギー導入促進に向けた施策を推進するなど、市民、事業者、行政が一体となり脱炭素社会の実現に向けて取り組むことを目指しています。恵まれた自然環境を守り、将来にわたり人々の暮らしとの共生を目指します。


市庁舎照明LED化事業	総務課	事業費	4,760万円
		財源	
市役所庁舎の段階的な照明のLED化により、CO ₂ 排出量の大幅削減を目指します。		補助金	0
		市債	4,280万円
		使用料等	0
		一般財源	480万円
			

予算書P84 庁舎管理費

市庁舎空調設備更新事業	総務課	事業費	6,340万円
		財源	
市役所庁舎の空調設備を環境に配慮した省エネ機器に更新することにより、CO ₂ 排出量の削減を目指します。		補助金	0
		市債	6,340万円
		使用料等	0
		一般財源	0
			

予算書P84 庁舎管理費


新規

公共施設への太陽光発電設備等導入	ゼロカーボンシティ推進室・環境課	事業費	-
		財源	
オンサイトPPA方式※により、令和5年度に市庁舎及び諏訪中学校に太陽光発電設備及び蓄電池の設置を行い、令和6年度より施設での再生可能エネルギー地産地消を開始します。同一手法のモデルケースになると同時に、蓄電池も設置することで非常時の電力確保も可能となります。2050ゼロカーボン事業で実施する公共施設への再エネ導入可能性調査の結果を踏まえ、今後他施設への展開を推進します。 ※施設の屋根等に設置する太陽光発電設備等の設置からメンテナンスを含めた保守管理まですべてPPA事業者が負担し、発電した電力は施設で自家消費し、施設管理者は使用した分の電気料金をPPA事業者を支払う方式。		補助金	-
		市債	-
		使用料等	-
		一般財源	-
			


【環境】基本方針⑭ 森林保全 『貴重な森林を守り育てる』




諏訪市は市の面積の約7割が森林で構成されており、その森林はCO₂の吸収、災害防止、水源涵養、自然環境保全などの重要な公益的機能を合わせ持つ貴重な資源です。このような機能を十分に発揮させたいと、自然からの恵みである資源を守り、育て、次世代につなげていくために、森林の保護と健全性を確保するための森林整備を積極的に実施していきます。

森林経営管理等推進事業	農林課	事業費	2,306万8千円	
<p>森林整備が行き届いていない個人有林などについて、市が代わって森林経営・管理を行うため、森林所有者への意向調査、測量、設計、森林整備等を進めます。</p> <p>松くい虫被害防止のため、松林巡視員等による市内の松枯れ巡視を実施するとともに、松枯損木の伐倒処理を行います。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	106万8千円
			一般財源	2,200万円
				

予算書P194 森林経営管理等推進事業費

森林づくり事業(団体有林等)	農林課	事業費	837万2千円	
<p>各山林関係団体の経営安定化と積極的な森林整備を促進するため、国・県の補助金の支給に加え、市も嵩上げ補助を実施します。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	837万2千円
				

予算書P194 森林づくり事業費(団体有林等)

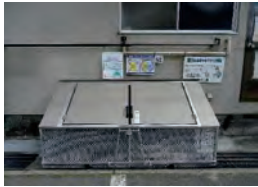
森林づくり事業(市有林)	農林課	事業費	500万円	
<p>諏訪市森林経営計画に基づき、市有林の整備を行います。搬出を中心とする整備を計画的に継続して実施します。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	500万円
				

予算書P194 森林づくり事業費(市有林)


【環境】基本方針⑮ 環境衛生 『快適な生活環境を住民に』




排出したごみの適正処理や分別・資源化をはじめ、ごみそのものを減らすライフスタイルへの転換を図ることが重要であり、一人ひとりがリデュース・リユース・リサイクルにリフューズを合わせた4Rを意識し、行動することが必要です。諏訪市に住む方や働く方が快適に生活できる環境を実現するため、市民、事業者、行政が一丸となって環境負荷の少ない資源循環型社会の形成に取り組みます。

ごみ減量化推進事業	環境課	事業費	
		補助金	2,083万8千円
家庭系燃やすごみの手数料収入を財源とした、ごみステーション整備事業補助金や乳幼児世帯や高齢者、障がい者の在宅介護世帯への紙おむつ用指定袋の支給、令和6年度より対象世帯を一部変更する高齢者等へのごみ出し支援等、様々な施策を実施することにより、ごみの減量・資源化を促進します。	財源	市債	0
		使用料等	2,083万8千円
		一般財源	0
			

予算書P178 ごみ減量化推進事業費

資源物処理事業	環境課	事業費	
		補助金	2億2,606万5千円
ごみの減量化と資源化を推進するため、分別収集と剪定木や剪定枝、草類の回収・堆肥化を進めます。「サンデーリサイクル」における資源物回収や、「環境フェア」における古紙回収イベントを開催するほか、令和6年度より市内から排出される機密文書を無料で処理するなど、市民の関心とリサイクル意識を高める取組を行います。	財源	市債	0
		使用料等	130万3千円
		一般財源	2億2,476万2千円
			

予算書P176 資源物処理費

剪定木等リサイクル施設事業	環境課	事業費	
		補助金	2,019万6千円
剪定木や剪定枝、草類を持ち込むことのできる施設です。持ち込まれた剪定木等は、薪やチップ、堆肥としてリサイクルされます。	財源	市債	0
		使用料等	169万6千円
		一般財源	1,850万円
			

予算書P180 剪定木等リサイクル施設費

【インフラ】基本方針⑯ 道路整備・計画 『道路環境整備と広域交通ネットワーク』



市民の生活を支えるために必要なインフラを計画的に、安全安心に利用できるよう整備するために、中長期的な視野を持った整備、活用できる財源の確保等を進め、暮らしやすさ、心地よさを支える道路整備・計画を実現します。

橋梁長寿命化事業	建設課	事業費		
		補助金	9,117万2千円	
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、損傷が著しく重要度が高い橋から補助金等を活用し、大規模修繕及び更新や架け替えを行います。 令和6年度は、衣之渡川橋などの更新工事を実施します。		財源	市債	3,960万円
			使用料等	0
			一般財源	2,670万円
				2,487万2千円



予算書P224 橋梁長寿命化事業費

スマートIC整備事業	建設課	事業費		
		補助金	5,476万2千円	
長野県、岡谷市、中日本高速道路(株)とともに、諏訪湖サービスエリアにスマートICを整備します。諏訪湖・上諏訪温泉へのアクセス向上による観光振興や輸送時間・経費削減による産業振興等を図ります。 令和7年夏頃の供用開始に向けて、令和6年度は、アプローチ道路の整備などを実施します。		財源	市債	0
			使用料等	4,500万円
			一般財源	0
				976万2千円



予算書P224 スマートIC整備事業費

国道20号諏訪バイパス推進事業	国道バイパス推進室	事業費		
		補助金	294万8千円	
国道20号諏訪バイパスは、令和4年度に半世紀ぶりとなる県の都市計画道路変更決定がされ、令和5年度に災害に強い代替路の確保や交通の円滑化、地域産業の活性化などを目標として国の一部事業化(未着手区間の一部5.6km)がなされました。 令和6年度も引き続き全線の早期事業化を目指すとともに、情報発信や説明会などを通して住民等との合意形成を図りながら事業推進を目指します。		財源	市債	0
			使用料等	0
			一般財源	0
				294万8千円



予算書P232 一般事業費(国道バイパス推進費)

【インフラ】基本方針⑰ 都市空間 『地域特性を活かした快適な住環境整備』



諏訪市は諏訪湖周辺でみられる水辺環境や、温泉等の自然環境など様々な地域資源に恵まれており、このような環境の恩恵を享受し、自然と共生するとともに、有効活用することで地域活力を向上させ、魅力あるまちづくりを実現します。また、災害という脅威に備えるとともに社会資本の有効活用を進め、住民が快適に生活できる魅力的な住環境の整備を目指します。

上諏訪駅周辺まちなか再生推進事業	都市計画課	事業費		426万4千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	426万4千円			
<p>令和5年度は、公と民をつなぐ連携体制として「上諏訪まちなか未来ビジョンプラットフォーム」を構築しました。 令和6年度は、プラットフォームを中心に、未来ビジョンの内容を具現化するため、今後の取組について議論をし、公民連携のまちづくりを推進していきます。</p>				

予算書P230 上諏訪駅周辺まちなか再生推進事業費

新規

二本松・立石団地統合建替事業	都市計画課	事業費		3,500万円
		財源	補助金	3,100万円
市債	400万円			
使用料等	0			
一般財源	0			
<p>二本松団地と立石団地に近接する土地を新たに取得し、統合建替を実施します。 令和6年度は、県営桜ヶ丘団地の用地取得を実施します。</p>				

予算書P238 二本松・立石団地統合建替事業費

拡充

空家等対策推進事業	都市計画課	事業費		650万5千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	650万5千円			
<p>空家等対策計画(第2期)に基づき、4つの基本方針「適正管理の推進」、「利活用の促進」、「特定空家等の問題解決」、「新たな時代への対応」に沿った横断的な空き家対策を推進します。 令和6年度より3年間、地域おこし協力隊を採用し、空き家の掘り起こしやセルフリノベーション、啓発活動を実施します。</p>				

予算書P236 空家等対策推進事業費

【インフラ】基本方針⑰ 都市空間 『地域特性を活かした快適な住環境整備』



諏訪市は諏訪湖周辺でみられる水辺環境や、温泉等の自然環境など様々な地域資源に恵まれており、このような環境の恩恵を享受し、自然と共生するとともに、有効活用することで地域活力を向上させ、魅力あるまちづくりを実現します。また、災害という脅威に備えるとともに社会資本の有効活用を進め、住民が快適に生活できる魅力的な住環境の整備を目指します。

新規

上諏訪駅西口広場整備事業	都市計画課	事業費	730万4千円
<p>上諏訪駅西口広場については、上諏訪駅周辺エリアの一体的整備に位置づけられ、上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョンにおいても交通結節点としての機能強化のほかに、市民の積極的な活用を想定した“オープンな公共空間”としての機能を持たせた広場として整備を進める方針となっています。</p> <p>令和6年度からは駅舎や東西の広場を含めた駅周辺の基本構想の策定を行います。</p>		財源	
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	730万4千円



予算書P230 上諏訪駅西口広場整備事業費

都市公園整備事業	都市計画課	事業費	5,186万4千円
<p>都市公園及び緑地等の適切な整備・維持管理を行うことで、豊かな都市空間の実現を推進します。</p> <p>令和6年度は、公園施設長寿命化計画に基づく遊具の更新や定期点検のほか、立石公園駐車場にライブカメラを設置します。</p>		財源	
		補助金	2,300万円
		市債	2,070万円
		使用料等	0
		一般財源	816万4千円



予算書P230 公園管理費



【インフラ】基本方針⑱ 上水道・下水道 『上水道、下水道の安心利用』



水道は人々の生活を支える重要なインフラの一つであり、安全で安心な水を供給することが必要です。人口減少社会、施設・管路の老朽化など水道をとりまく環境は大きく変化していますが、そんな時代においても「諏訪市水道事業ビジョン」等で定めた基本方針や財政計画によって持続可能な水道事業を実現し、安心して上下水道が利用できるまちを維持していきます。

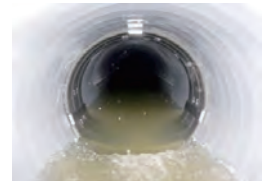
水道・温泉・下水道事業 経営戦略策定事業	営業課	事業費		
		財源		
令和6～7年度の2年間で水道事業・温泉事業・下水道事業それぞれの新たな経営戦略を策定します。 将来有収水量・料金収入予測・将来投資額の推計・財政収支シミュレーション等の分析を行い、持続可能な事業運営を目指します。			補助金	-
			市債	-
			使用料等	-
			一般財源	-



下水道老朽化対策事業	施設課	事業費		2億5,300万円
		財源		
令和元年度に策定した「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、経年劣化した施設の更新などを行い、持続可能な管理運営を図ります。 令和6年度は、諏訪湖流域下水道事務所との調整をしながら、雨天時浸入水の調査を更に進めます。			補助金	7,100万円
			市債	2,670万円
			使用料等	1億5,530万円
			一般財源	0



下水道総合地震対策事業	施設課	事業費		9,000万円
		財源		
地震による下水道施設の被災が市民生活に重大な影響を及ぼすことのないよう、計画的に下水道の地震対策工事を進めます。			補助金	4,400万円
			市債	3,570万円
			使用料等	1,030万円
			一般財源	0




【インフラ】基本方針⑱ 温泉 『天与の恵み 温泉の享受と活用』




諏訪市は古くから全国有数の温泉地として知られており、それは生活の一部ともなっています。天与の恵みである温泉を次の世代に引き継いで永続的な安定供給をすることが諏訪市温泉事業の使命です。この使命を成し遂げるために「諏訪市温泉事業経営戦略」を策定しており、この戦略を道しるべとして、温泉の安定供給と有効活用を目指します。

温泉施設建設事業	施設課	事業費		370万円
		地区要望等を踏まえ、沿線の給湯者数、管延長等を総合的に勘案したうえで送配湯管の新規布設、ルート変更等を行います。	財源	補助金
市債	0			
使用料等	370万円			
一般財源	0			



温泉施設改良事業	施設課	事業費		1億3,130万円
		平成30年度に策定した「温泉事業経営戦略」に基づき、源湯・配湯設備の計画的な更新を行い、源湯の保全及び温泉の安定供給を図ります。	財源	補助金
市債	0			
使用料等	1億3,130万円			
一般財源	0			




【インフラ】基本方針⑳ 地域公共交通 『持続可能な地域公共交通と輸送サービス構築』



少子高齢化の進展とともに市民の日常生活の足として地域公共交通に対するニーズは高まっていくことが想定され、様々な輸送手段や利便性の向上を図りつつ、利用促進を進める必要があります。全国的にDXを活用した地域公共交通の取組が進む中、持続可能な新しい地域公共交通システムを目指します。

新規

AIオンデマンド交通運行事業	地域戦略・ 男女共同参画課	事業費		7,369万3千円
		財 源	補助金	3,682万1千円
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	3,687万2千円			
諏訪市地域公共交通計画に基づき、かりんちゃんバスの課題を解決するために定時定路線にこだわらずに運行するAIオンデマンド交通を導入します。テスト運行は令和6年10月から令和7年9月まで行います。				

予算書P90 AIオンデマンド交通運行事業費

デマンド交通運行事業	地域戦略・ 男女共同参画課	事業費		233万4千円
		財 源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	233万4千円			
令和4年度に有賀峠・霧ヶ峰デマンド交通の見直しを行い、路線の延伸や便数を増加することによって、より利用しやすいように拡充しました。引き続き、市民の安全安心な移動手段を確保します。				

予算書P90 循環バス運行事業費

かりんちゃんバス運行事業	地域戦略・ 男女共同参画課	事業費		1億1,327万9千円
		財 源	補助金	87万9千円
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	1億1,240万円			
かりんちゃんバスの運行により、市民の安全安心な移動手段を確保します。				


予算書P90 循環バス運行事業費

【産業】基本方針⑳ 工業 『選ばれ続けるものづくり地域』




諏訪市の基幹産業である製造業は、培ってきた高い技術力とものづくりに対する情熱により、厳しい競争を勝ち抜いてきました。成長分野への進出やデジタル改革、人材の育成等に取り組むことで、世界的に加速している技術開発競争に勝ち抜き、今後も世界をリードし、発展し続けるものづくり地域を目指します。


拡充

新技術・新製品開発費補助金	商工課	事業費		800万円
		財源	補助金	800万円
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	0			
市内の中小企業者等が独自にまたは他の機関と連携して行う新技術及び新製品開発に要する経費の一部を補助します。これにより、新技術及び新製品開発に意欲的な企業の育成を図り、生産性向上による収益アップにつなげます。				

予算書P202 研究開発具現化力強化事業費

デジタル化導入支援事業	商工課	事業費		245万1千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	200万円			
一般財源	45万1千円			
企業における生産性向上の原動力となるAI・IoTといったDX導入に要する経費の一部を補助します。令和5年度からは、ITと経営の両面に精通したアドバイザーの派遣事業も合わせて実施しています。				

予算書P200 経営基盤強化事業費

翻訳、就労支援事業	商工課	事業費		125万1千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	125万1千円			
近年、人材不足の影響からベトナム人労働者の受け入れが進んでいますが、「言葉の壁」もあり人材の定着に至らないなどの課題が顕在化しています。市内で就労する外国人材の就労環境改善や市内企業の海外における販路開拓を目的に、外国語と工業に精通した専門アドバイザーによる翻訳、就労支援等の業務を行います。				

予算書P200 経営基盤強化事業費

【産業】基本方針② 観光 『“SUWAらしい”があふれる観光地』



諏訪市は、諏訪湖、霧ヶ峰、温泉、歴史文化といった様々な観光資源に恵まれています。諏訪市の観光の目指すビジョン「諏訪市観光グランドデザイン」を市民（団体）や民間事業者、観光関連団体と共有し、連携を図りながら、諏訪市の特色を活かした「“SUWAらしい”があふれる観光地」の実現に向けた取組を展開します。

新規

【観光グランドデザイン関連】 地域活性化起業人による観光振興事業		観光課	事業費	750万円
地域間競争に打ち勝つためには、今後地域全体で「選ばれる観光地」を目指し、「諏訪市観光グランドデザイン」実現に向けて、より専門的な知見・ノウハウをもつプロの目線は必要不可欠です。旅行会社のスペシャリスト人材を活用し、各種観光振興事業の磨き上げ等により、諏訪市の観光の“売れる商品化”を進めるとともに、課題の解決につなげます。	財源		補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	750万円

予算書P206 一般事業費(観光総務費)
予算書P206 観光宣伝事業費

【観光グランドデザイン関連】 誘客コンテンツ造成プロモーション事業		観光課	事業費	415万円
持続的な観光客誘致を図るため、観光推進団体や様々な民間の担い手と連携しながら、魅力的な誘客コンテンツを造成し、プロモーション支援を行うことで、観光課題の解決につなげる事業推進を図ります。令和6年度は、京王新宿インフォメーションプラザを活用し、より一層のプロモーションを展開します。また、観光グランドデザインにおいて示している「観光DX」の調査研究を進めます。	財源		補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	415万円

予算書P208 観光宣伝事業費

拡充


【観光グランドデザイン・KRT関連】 霧ヶ峰宿泊付イベント誘客事業		観光課	事業費	264万円
KRTプロジェクトの一環として、地元との連携により霧ヶ峰で開催する「イベント」及び霧ヶ峰が関わる「イベント」参加者に対し、宿泊割引を実施します。霧ヶ峰を舞台に開催される様々なイベントを誘致し、宿泊誘客を図ることにより、観光、飲食、小売店等へ幅広い経済波及効果を生み出します。	財源		補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	264万円

予算書P208 観光宣伝事業費


【産業】基本方針② 観光 『“SUWAらしい”があふれる観光地』




諏訪市は、諏訪湖、霧ヶ峰、温泉、歴史文化といった様々な観光資源に恵まれています。諏訪市の観光の目指すビジョン「諏訪市観光グランドデザイン」を市民（団体）や民間事業者、観光関連団体と共有し、連携を図りながら、諏訪市の特色を活かした「“SUWAらしい”があふれる観光地」の実現に向けた取組を展開します。

諏訪湖祭湖上火花大会の開催	観光課	事業費	1,800万円	
<p>地域に希望と元気を提供するために花火大会を開催します。安全安心おもてなし感を重視し、全ての方にとって一番の花火大会を目指します。</p> <p>令和6年度第76回大会は、4年ぶりに開催された前回大会の反省点や改善策を整理し、安定的な形で継続開催できるよう研究を進めます。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	1,800万円
				

予算書P206 一般事業費（観光総務費）

【KRT関連】 森林づくり事業（市有林）	農林課	事業費	500万円	
<p>霧ヶ峰への玄関道である県道諏訪白樺湖・小諸線沿線の単層林において、車や自転車の通行の支障となっている立木を諏訪市森林経営計画に基づく森林整備の中で適切に処理し、霧ヶ峰の観光地としての価値を高めます。</p> <p>令和6年度は、施業方法を間伐から除伐に変更し、交通の支障となっている樹木を伐採することにより、施業面積を拡大します。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	500万円
				

予算書P194 森林づくり事業費（市有林）

神話の縁結びかみがたりネットワーク事業	観光課	事業費	71万7千円	
<p>大国主命（出雲市）・奴奈川姫（糸魚川市）・建御名方命（諏訪市）の神話のつながりによる交流人口の拡大を図ります。今後、3市をつなぐ広域での観光周遊や観光誘客のための観光プラン提案を行うことにより、誘客促進につなげていきます。</p> <p>令和6年度は、出雲市・糸魚川市と連携したOTA（オンライン・トラベル・エージェント）活用によるプロモーション展開を行います。市民団体を交えた上での「神話」のストーリー性を活かした取組の検討を進めます。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	71万7千円
				

予算書P206 一般事業費（観光総務費）

【産業】基本方針⑳ 商業・流通 『生活を支える、ホットする温かさ』



日々の生活、まちの賑わいなどを支えるのが商業・流通です。流通網や消費スタイルの変化により、諏訪市の商業にも大きな変革が求められています。消費者の利便性を向上させ、効率的な経営を促進することで、新たな時代を支える商業を実現します。

空店舗等活用補助金	商工課	事業費		100万円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	100万円			
市内での創業意欲を高め、まちの賑わいを創出するため、空き店舗等を活用して新たに店舗を開店する事業者に対し、リノベーション等の改修に要する費用の一部を補助します。				

予算書P200 商工業振興事業補助金

店舗リフォーム補助金	商工課	事業費		200万円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	200万円			
市内経済の活性化を図るため、市内の登録施工業者を利用した既存店舗の魅力向上に資するリフォーム経費の一部を助成します。				

予算書P202 店舗リフォーム助成事業費


食の供給機能を継承する 新たな仕組みへの移行	公設地方卸売市場	事業費		282万7千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	282万7千円			
一般財源	0			
公設地方卸売市場を民営化し、食の供給機能を継承する新たな仕組みへと移行するための検討を進めます。 令和7年4月の移行を目指してコンサルタント事業者とともに市場関係者との協議を重ね、運営方針を策定します。				

予算書P394 一般経費（一般管理費）


【産業】基本方針②④ 農林漁業 『農林漁業を守り、育て、活かす』




諏訪地域では、特有の気候風土を活かした農林水産業が古くから営まれています。しかしながら、近年、事業の担い手不足や生態系バランスの変化などの多岐にわたる問題を抱えています。このような状況下でも、産業とともに環境を保護し、人材や資源を育成し、積極的に有効活用することで、一次産業の継続を図ります。

諏訪平土地改良区農地基盤整備事業	農林課	事業費	5,463万9千円
<p>諏訪平土地改良区において、競争力の高い稲作地帯を目指し、生産効率の向上や維持管理コストの軽減を図ります。そのため、諏訪市が機構集積協力金交付事業を行い、農地の集積・集約率の向上を図り、大区画化や水路のパイプライン化等を実施し、県・市で事業費の負担をします。</p> <p>令和6年度は、ほ場整備の工事に加え、第2工区においては換地業務を実施します。</p>		財源	
		補助金	918万円
		市債	1,720万円
		使用料等	2,478万3千円
		一般財源	347万6千円
			

予算書P190 諏訪平土地改良区農地基盤整備事業費

農道・農業用水路整備事業	農林課	事業費	1,729万3千円
<p>市内農地での安定した耕作のため、農道及び農業用水路の整備や地域の要望を受けて、揚水ポンプ設置に対する補助を行います。</p>		財源	
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	290万円
		一般財源	1,439万3千円
			

予算書P188 土地改良事業費

鳥獣害対策事業	農林課	事業費	1,201万8千円
<p>マツタケや野菜などの農産物等を有害鳥獣による食害から保護するため、団体が設置する侵入防止柵等への補助、有害鳥獣捕獲の支援を実施します。</p> <p>近年被害が発生し始めているサルの対策に地域住民と連携して取り組みます。</p> <p>令和6年度より、諏訪市猟友会による捕獲数の増加を図り、より一層駆除を推進する取組として、目標頭数を達成した会員に対する「捕獲目標達成金」を新たに設けます。</p>		財源	
		補助金	721万9千円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	479万9千円
			

予算書P188 鳥獣害対策事業費

【産業】基本方針②⑤ 雇用・スタートアップ支援 『働きやすさと挑戦の後押し』



自らの能力を十分に発揮できる働きやすい職場環境の整備や異業種連携による地域の活性化等を図る事業者を支援します。また、地域ブランド「SUWAプレミアム」の認定制度を通じて、事業者の挑戦を後押しします。

新規

ウェルビーイング経営推進事業補助金	商工課	事業費	100万円	
<p>育児や介護との両立など、働き方のニーズの多様化に対応した従業員の働きやすい労働環境の整備や健康管理の促進を推進する市内事業者を支援することで、企業振興及び経営の安定化を図ります。</p> <p>市内事業者の実施する柔軟な働き方に対応するための労務管理ソフトの導入支援や従業員の健康管理の促進、デジタル化による働き方改革などの取組を後押しします。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	100万円
			一般財源	0



予算書P200 経営基盤強化事業費

拡充

雇用促進奨励補助金	商工課	事業費	65万円	
<p>障がい者や子育て女性を雇用した市内企業に対して交付している雇用促進奨励補助金について、令和6年度から新たに高年齢者枠（60歳以上）を創設し、退職後の元気な高年齢者の雇用を促進します。</p> <p>多様な働き方が求められるなかで、高年齢者・障がい者・子育て女性の就労支援につなげていきます。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	65万円



予算書P182 人材確保推進事業費

中小企業者奨学金返済支援制度応援補助金	商工課	事業費	100万円	
<p>企業において、従業員が支払う奨学金返済に対する支援制度を創設してもらえるように企業負担額の一部を補助します。奨学金返済に対する支援をすることで、優秀な人材確保につなげ、市内への移住・定住の促進を図ります。</p> <p>令和5年度は、この補助金を利用して市内3事業者が奨学金返済支援制度を構築しました。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	100万円
			一般財源	0



予算書P182 人材確保推進事業費

【産業】基本方針②⑤ 雇用・スタートアップ支援 『働きやすさと挑戦の後押し』



自らの能力を十分に発揮できる働きやすい職場環境の整備や異業種連携による地域の活性化等を図る事業者を支援します。また、地域ブランド「SUWAプレミアム」の認定制度を通じて、事業者の挑戦を後押しします。

産業連携事業補助金	商工課	事業費	350万円	
<p>幅広い異分野の連携支援や新たなチャレンジを後押しするための補助金です。採択事業の中から「SUWAプレミアム」の認定を受けるケースも多く好循環となっています。</p> <p>今後も、異業種間の人材が交流し新たな事業展開のきっかけ作りとなるよう支援します。</p> <p>産業連携推進室を商工課へ統合し、産業間の連携とSUWAブランド推進を経済部全体で柔軟に対応するための組織強化を図ります。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	350万円



予算書P204 SUWAクリエイティブシティ化戦略事業費

SUWAプレミアムブランディング強化事業	商工課	事業費	110万円	
<p>令和6年度に10周年を迎える「SUWAプレミアム」について、地域の魅力を背景にした「ブランド全体」の認知度向上と販路創生を継続して推進します。</p> <p>専門分野に強みを持つ外部事業者との連携により、大手ECモールへのショップ開設支援を通じたブランディング強化に取り組みます。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	110万円



予算書P204 SUWAクリエイティブシティ化戦略事業費

【防災】基本方針②⑥ 防災・危機管理 『自分とみんなを災害から守る』



近年、異常気象による自然災害が全国で多発しています。諏訪市も自然災害に見舞われた経験があります。防災対策の推進と防災意識を醸成するとともに、きめ細かな情報の提供、災害用備蓄の充実、自主防災組織への支援を行い、一人ひとりが自ら災害に対応できるまちを目指していきます。

新規

地域防災力向上支援事業	危機管理室	事業費	500万円	
<p>自主防災組織が行う防災資機材・備蓄品の整備に加えて、新たに防災訓練の実施、防災マップの策定・更新、防災教育・啓発活動を一体的に推進することにより、助け合いである共助を促進し、地域防災力の向上を支援します。</p> <p>市民・自主防災組織の自発的な活動の活性化により、危機への備えと協力体制の整備、官民協働による防災・減災に取り組みます。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	500万円



予算書P248 地域防災力向上支援事業費

拡充

災害用備蓄事業	危機管理室	事業費	741万1千円	
<p>避難所環境を整備し災害関連死を防止するために、TKB(トイレ・キッチン・ベッド)の整備を継続します。</p> <p>令和6年度は、トイレ用テントや折り畳み式ベッドの台数を拡充し、新たにスマートフォンの充電などが可能なインバーター発電機を導入します。土のう・シャベル・ブルーシート・発電機・浄水器・除雪用ペイローダー等を保管するため、市旧中型バス車庫を改修して、諏訪市防災倉庫として整備します。</p>		財源	補助金	0
			市債	480万円
			使用料等	0
			一般財源	261万1千円



予算書P248 災害用備蓄事業費

拡充

防災気象情報システム運用事業	危機管理室	事業費	908万5千円	
<p>地区やご家庭での自然災害に備えた避難行動等に役立てていただくため“すわそらサイト”(諏訪市防災気象情報システム)の運用を行います。</p> <p>令和6年度は、上川(江川橋・銭場観測所)や諏訪湖岸のライブカメラ映像を追加表示します。山岳気象に強い気象予報会社と契約し、市内で大雨発生の恐れ等がある際の気象情報の収集に役立てます。</p>		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	908万5千円




予算書P246 防災気象情報システム運用事業費


【防災】基本方針②⑥ 防災・危機管理 『自分とみんなを災害から守る』



近年、気候変動による自然災害が全国で多発しています。諏訪市も自然災害に見舞われた経験があります。防災対策の推進と防災意識を醸成するとともに、きめ細やかな情報の提供、災害用備蓄の充実、自主防災組織への支援を行い、一人ひとりが自ら災害に対応できるまちを目指していきます。

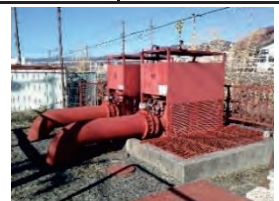
自然災害防止事業	建設課	事業費		1億9,600万円
		財源		
台風や集中豪雨による災害から住民の生命や財産を守るため、緊急自然災害防止事業により河川や幹線水路を整備します。 令和6年度は、大手地区をはじめ、市内低内地での内水氾濫や冠水に対応するため、水系及び流量調査をはじめ内水排除ポンプの設置や更新を実施します。		補助金		0
		市債		1億9,600万円
		使用料等		0
		一般財源		0
				

予算書P226 自然災害防止事業費

河川管理事業	建設課	事業費		1,900万円
		財源		
気象庁からの台風や大雨情報により、浸水被害地区への緊急で配備する仮設ポンプなどの資機材の準備を行い、冠水浸水被害の軽減を図ります。 市内の山間地より流入する河川の浚渫や堆積土砂の除去を行い、流路確保と河川保全を実現します。 令和6年度は、赤津川、太夫久保沢、山崎川などの河川の浚渫を実施します。		補助金		0
		市債		1,000万円
		使用料等		0
		一般財源		900万円
				

予算書P226 河川管理費

拡充

内水排除ポンプの機能向上	建設課	事業費		1,996万8千円
		財源		
内水排除ポンプ施設において、定期点検をはじめ長時間運転の負荷により損傷した箇所での修繕を行います。 令和5年度には、3箇所の同施設において、IoTを導入した機能改善を行ないました。令和6年度は、11箇所と同様の改善を実施します。 ゲリラ豪雨時の浸水応急対策を準備し、大雨等による災害の未然防止を図ります。		補助金		0
		市債		0
		使用料等		0
		一般財源		1,996万8千円
				

予算書P224 内水排除ポンプ管理費

【防災】基本方針⑳ 安心生活 『地域ぐるみで守る安心生活』



安心して日常生活を過ごすためには、事故に遭わない、犯罪等に遭遇しないことが重要です。そのためには、市からの啓発、警察等の活動だけでなく、市民自らの意識向上が必要です。交通安全への意識向上や消費生活についての相談、支援や啓発を市民とともに地域ぐるみで取り組むことにより、自らの安心生活を守っていきける心地よいまちを目指します。

交通安全施設整備事業	建設課	事業費	
		補助金	1,621万2千円
交通事故多発地点や通学路等における道路反射鏡、道路標識などの交通安全施設を整備します。特に、子どもと高齢者の交通事故防止に主眼を置き、通学路の安全対策、高齢者の事故防止とともに、保育園のお散歩コースや交差点歩道部への車両侵入事故防止について重点的に実施します。		財源	0
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	1,621万2千円



予算書P218 交通安全施設整備事業費

拡充

地域交通安全事業	建設課	事業費	
		補助金	279万5千円
生徒、児童、園児の通学・通園時の安全を守るために、各地区で実施するロードペイント事業や子ども交通安全連合会への支援を行い、警察や交通安全協会等と連携し、交通安全啓発活動を実施します。 地元区、PTA等の学校関係者及び道路管理者において通学路点検を実施します。 自転車ヘルメット購入補助金を交付し、自転車運行時のヘルメット着用率の向上を図ります。		財源	0
		補助金	50万円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	229万5千円



予算書P218 一般事業費(交通安全対策費)

消費生活センター運営事業	市民課	事業費	
		補助金	336万6千円
消費生活センターに相談員を配置し、消費者からの相談に対して解決に向けた支援を行います。 特殊詐欺や消費者被害を未然に防ぐため、広報や市ホームページからの情報発信、チラシの配布、年齢層別への啓発活動を実施し、消費者意識の向上を図ります。		財源	0
		補助金	23万円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	313万6千円



予算書P98 消費生活センター運営事業費

【参画協働】基本方針⑳ まちの賑わい創出 『集まる賑わい、つながる賑わい』



社会の変化に対応し、賑わいの創出を実現するには、異なる分野の連携により魅力的な都市機能を形成することが重要です。今後新たな時代に沿った賑わい創出の方法、多くの人を巻き込んでいける方法を模索し、新たな賑わいが生まれ続けるまちを目指します。

駅前交流テラスすわっチャオ管理運営事業	生涯学習課	事業費		6,575万2千円
		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	807万4千円
			一般財源	5,767万8千円
<p>地域住民や企業等が様々な活動に利用できるフリースペースのほか、コワーキングスペースによる起業支援、キッズスペースの運営、イベントやオンライン配信機材を活用した若者・高齢者の交流促進など、多くの人々が交流し、つながりを持ち、賑わいを創出する取組を進めます。令和6年度にオープンから5周年を迎えることから、様々な事業を計画し、更なる賑わいの創出を推進します。</p>				

予算書P308 管理運営事業費(駅前交流テラスすわっチャオ費)

商店街活性化事業 (イベント補助・賑わい創出プロジェクト)	商工課	事業費		530万円
		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	0
			一般財源	530万円
<p>商業者等の団体が、商店街活性化のために取り組んだイベント等に対し、その経費の一部を補助します。賑わい創出プロジェクトが実施する中心市街地活性化事業に対する事業活動を補助します。</p>				

予算書P200 商工業振興事業補助金

拡充

諏訪湖イベントひろば整備事業	企画政策課	事業費		5,000万円
		財源	補助金	0
			市債	0
			使用料等	5,000万円
			一般財源	0
<p>諏訪湖イベントひろばを上諏訪駅周辺の一体的整備に位置づけ、産業振興をはじめとして、駅周辺の賑わい創出、諏訪地域の魅力発信の拠点となるよう整備を進めます。令和5年度から土壌調査を実施し、建屋の解体や新たな施設の整備に向けた事前整備、関係団体等との協議・調整、産業振興機能を有した施設などの整備方針の具体化を目指します。</p>				

予算書P88 諏訪湖イベントひろば整備事業費

【参画協働】基本方針⑳ 多様な市民の参画 『多様な人材が活躍できる環境整備』



『人や投資を呼び込む選ばれる諏訪市』となるため、男女共同参画、関係人口、移住者等といった多様な人材が諏訪市で活躍できる環境を整備していく必要があります。また、多様性や個性を認め合い、受容される社会は、全ての人にとって生きやすい社会となることから、取組に「多様性」の視点を取り込み、差別や偏見のない活力ある社会形成を推進します。

拡充

移住交流促進事業	地域戦略・ 男女共同参画課	事業費	758万9千円
<p>諏訪市への移住や交流人口の増加による地域活性化を図るため、諏訪圏移住交流推進事業連絡会と連携して、移住相談セミナーなどのイベントを実施するとともに、楽園信州推進協議会への参画や、ふるさと回帰フェアにおいて諏訪市のPRを行うことで移住希望者への相談対応やプロモーション活動を推進します。</p> <p>令和6年度は、空き家・空き地バンクの活用促進と空き家の利活用を促進するために、空き家リフォーム補助金を新設します。</p>		財源	
		補助金	300万円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	458万9千円



予算書P92 移住交流促進事業費

新婚新生活住まいる補助金	地域戦略・ 男女共同参画課	事業費	1,050万円
<p>新婚世帯の住宅賃借費用などの経済的負担の軽減を図ることで、結婚の希望を叶えます。移住施策とも連携し、子育て世代の転入増加を図ります。</p> <p>令和5年度は、新婚世帯の所得制限額を400万円未満から500万円未満へ引き上げるとともに、30歳未満の夫婦の補助上限額を40万円から60万円へ引き上げました。</p>		財源	
		補助金	700万円
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	350万円



予算書P88 一般経費(地域戦略費)

拡充

ふるさと寄附金事業	地域戦略・ 男女共同参画課	事業費	4億5,040万3千円
<p>諏訪市の強みである自然の豊かさを活かし、宿泊やアウトドア体験商品を返礼品として加えることで、ふるさと寄附金と関係人口の増加を図ります。</p> <p>令和6年度は、地域の活性化につなげるため、新規に広告宣伝事業を実施します。また、特集ページを新規に作成し、諏訪市の返礼品をPRします。</p>		財源	
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	4億5,040万3千円
		一般財源	0



ふるさと寄附 人気のお礼の品 5選

予算書P90 ふるさと寄附金事業費

【参画協働】基本方針③⑩ 持続可能な地域 『地域活動の活性化による持続可能な自治』



人口減少社会において持続的な社会を実現するためには区や自治会、まちづくり団体といった住民自らの自主的な活動が必要です。市民が主体となる活動が行われることで多様な価値観や文化を認め合う共生社会が実現します。この活動と行政が連携し、協働した取組を進めることで、地域課題を解決し、未来に向かい持続的な地域を目指していきます。

がんばる地域支援金	地域戦略・男女共同参画課	事業費		270万円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	270万円			
<p>防災や地域福祉など地域が果たす役割の重要性が増している中で、複雑・多様化する地域課題を解決するための区・自治会の新たな取組に対して補助を行い、地域力の向上を推進します。</p> <p>令和5年度は、「魅力発見・発信まちづくり事業」及び「課題解決ハード事業」として複数の地区が地域づくりなどに活用しました。</p>				

予算書P88 一般経費(地域戦略費)

SUWAを磨くまちづくり支援金	地域戦略・男女共同参画課	事業費		100万円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	100万円			
<p>市民及び若者が主体となって行う地域の活性化や市民生活の豊かさ向上につながるまちづくり事業に対して補助を行い、市民主役のまちづくりを推進します。</p> <p>令和5年度は世代を問わず市民の自主的な取組を対象とする「輝くまち・ひと促進事業」として、複数の団体が支援金を活用しました。</p>				

予算書P88 一般経費(地域戦略費)

多文化共生推進事業	地域戦略・男女共同参画課	事業費		83万7千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	83万7千円			
<p>外国籍市民向け相談窓口について、より多くの相談に対応するため、週5日電話又はメールでの相談対応を実施しています。</p>				

予算書P88 一般経費(地域戦略費)

【行政経営】基本方針③① 健全財政 『行政資源の効果的活用』



持続可能で魅力ある諏訪市を目指すため、社会情勢の変化に的確に対応した組織づくりや人材確保・育成を進めるとともに、税の適正課税・適正収納、自主財源等の歳入確保に努め、市民ニーズを捉えた事業を展開するなど、限りある行政資源で最大限の効果を発揮し、持続可能な行政経営を実現します。

土地開発公社健全化事業	財政課	事業費	2億1,048万6千円
		財源	補助金 0 市債 0 使用料等 0 一般財源 2億1,048万6千円
<p>「諏訪市土地開発公社の経営健全化に関する計画」に基づき、公社保有地の再取得を計画的に進め、公社経営の健全化と土地の有効利用を図ります。</p> <p>令和6年度は、流通卸売団地用地の取得を予定しています。</p>			

予算書P318 土地取得費

広告収入の増加に向けた取組	全庁	事業費	-
		財源	補助金 - 市債 - 使用料等 - 一般財源 -
<p>公用車や広報紙等に加え、市のホームページへのバナー広告の導入、しんきん諏訪湖スタジアムにおけるネーミングライツなどによる自主財源確保に努めています。</p>			

ESG債券への投資 (環境・社会・企業統治を考慮した投資)	会計課 営業課	事業費	1億円
		財源	補助金 0 市債 0 使用料等 1億円 一般財源 0
<p>資金の一部を運用し、様々な社会問題等の改善効果のある事業に限定して発行される債券を購入しています。取組の一環として、グリーンボンド(資金用途を環境改善効果のある事業に限定して発行される債券)を購入し、環境改善やSDGsのより一層の推進に寄与するとともに、財源の確保に努めます。</p>			

【行政経営】基本方針③② スマート化 『新時代行政への変革』



諏訪市では、限られた人的資源で最大限のパフォーマンスを発揮し、行政サービスを提供し続けるための手法として、「業務スマート化」を推進していきます。そのために、社会構造等様々な変化を考慮し、ICTの導入と業務の抜本的な見直し等のDX(デジタルトランスフォーメーション)を実行していきます。

新規

ペーパーレス推進事業	企画政策課	事業費		2,000万円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	2,000万円			

DXとゼロカーボンの推進に向けた業務改革の一環として、紙を使用した業務形態の抜本的な見直し(=ペーパーレス推進)に向けた環境整備に着手し、ゼロカーボンシティ推進に向けたCO2排出量の削減も並行して進めます。
令和6年度は、印刷機器の集約化や台数削減による印刷環境最適化、環境配慮型の機器設置などを実施します。

予算書P80 地域・行政情報化推進事業費

拡充

業務スマート化プロジェクト	企画政策課	事業費		2,340万6千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	3万2千円			
一般財源	2,337万4千円			

利用者目線に立ち、デジタル技術を適切に活用した業務スマート化を目指します。
令和6年度は、従来の電子申請サービスに「汎用予約サービス」機能を追加し様々な分野で電子申請を拡充し、市民サービス向上、職員の事務負担軽減、ペーパーレス化を同時に推進します。職員のテレワーク環境の拡充や国の法令見直しに準じたアナログ規制の見直しを進めます。

予算書P76 業務スマート化推進事業費

新規

音声合成サービスの導入	企画政策課	事業費		126万8千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	126万8千円			

テキストデータを「素早く簡単に音にする」サービス「VOXX(ヴォックス)」を新たな情報発信手段として導入し、デジタル技術により紙(文字)から音へ情報発信手段の枠を広げます。視覚障がいを持つ方や細かい字や大量の字を読むことが難しい高齢者、外国人などこれまで情報が届きにくかった人に情報を声で届け、また、市が発行する各種説明書や窓口業務に活用し市民サービス向上と業務スマート化を推進します。

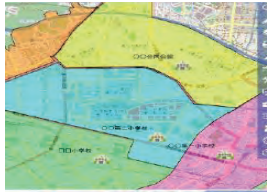
予算書P78 業務スマート化推進事業費

【行政経営】基本方針③② スマート化 『新時代行政への変革』





諏訪市では、限られた人的資源で最大限のパフォーマンスを発揮し、行政サービスを提供し続けるための手法として、「業務スマート化」を推進していきます。そのために、社会構造等様々な変化を考慮し、ICTの導入と業務の抜本的な見直し等のDX(デジタルトランスフォーメーション)を実行していきます。

新規

境界立会関連資料電子化事業	建設課	事業費		813万7千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	813万7千円			
<p>市が行った道水路境界立会について、境界立会地点のGIS化、境界立会記録のPDF化を行い、統合型GIS上で結びつけて台帳化し、庁内で情報共有します。これにより、業務効率化及び窓口対応等の迅速化など市民サービスの向上を図ります。</p>				

予算書P216 用地立会い事業費

マイナンバーカードの利活用推進	全庁	事業費		-
		財源	補助金	-
市債	-			
使用料等	-			
一般財源	-			
<p>今後様々な場面におけるマイナンバーカードの利活用が想定されます。国の動向を注視しながら、オンライン上で可能な手続きの拡充など、庁内横断的に市民の利便性向上、事務の効率化に向けて取り組みます。</p>				

ソーシャルメディアを活用した 情報発信強化事業	秘書広報課	事業費		94万6千円
		財源	補助金	0
市債	0			
使用料等	0			
一般財源	94万6千円			
<p>日本の人口の80%以上が利用するLINEを活用し、即時性のある情報発信を行っています。 希望する情報のみを受信できるセグメント配信や24時間対応可能なチャットボット機能等の活用により、必要なときに必要な情報が得られるよう積極的な情報発信を行います。</p>				


予算書P96 広報広聴事業費


【行政経営】基本方針③ 広域連携 『圏域全体が連携してめざす諏訪の地域力向上』




今後も続く少子高齢化、人口減少の中で限りある行政資源を効率的かつ最大限活用し、必要な行政サービスを住民に届けるために、現在でも協力体制にある諏訪地域6市町村のつながりと広域的な視点を活かし、諏訪市の地域力のみならず、諏訪地域全体の地域力を向上させ、住みよい持続可能な社会を形成することを目指します。

拡充

公立諏訪東京理科大学との連携	教育総務課・商工課・ ゼロカーボンシティ推進室・ 企画政策課	事業費	-
大学の先生・学生の支援による、小中学校におけるプログラミング教育の実践並びに小学生親子向けのゼロカーボン実験教室の実施や、大学のもつ研究技術（シーズ）と企業の経営課題（ニーズ）のマッチングを通じた新たな付加価値の創造、就職を見据えた学生による市内企業見学など地元大学と様々な分野で連携しています。		財源	-
		補助金	-
		市債	-
		使用料等	-
		一般財源	-

諏訪広域連合負担金	企画政策課	事業費	3,039万2千円
諏訪広域連合の経常経費に対して分担金を負担します。 6市町村職員の共同研修・人事交流の実施や、業務に用いる行政情報システムの導入及び共同化などにより、圏域の広域的な連携が推進されます。		財源	-
		補助金	-
		市債	-
		使用料等	-
		一般財源	3,039万2千円

予算書P86 諏訪広域連合負担金

介護保険特別会計負担金	高齢者福祉課	事業費	7億2,324万9千円
諏訪広域連合において6市町村共同で運営している介護保険事務に係る分担金を負担します。 広域連合が保険者として介護保険事業を運営することで、圏域住民が同じ負担で同じ水準のサービスを受けることができます。保険財政基盤が大きくなることで介護保険の運営をより安定させることができ、事務処理の効率化により、経費削減を図ることができます。		財源	0
		補助金	0
		市債	0
		使用料等	0
		一般財源	7億2,324万9千円

予算書P128 諏訪広域介護負担金

【参考】令和5年度から令和6年度へ繰り越して実施する主な事業

事業名	担当課	事業概要	繰越金額（上限）
道路改良事業費	建設課	市道の改修工事	2,000万円
国の補正予算（第1号）の措置によるもの。市道の舗装及び側溝の改修工事を行います。			
スマートIC整備事業費	建設課	諏訪湖SAスマートICの整備	7億3,200万円
アプローチ道路等の築造を行います。			
橋梁長寿命化事業費	建設課	市道橋の修繕工事及び設計事業	7,783万円
国の補正予算（第1号）の措置によるもの。市内の道路橋の点検調査、補修設計、修繕工事を行います。			
公園管理費	都市計画課	都市公園遊具の更新	1,300万円
国の補正予算（第1号）の措置によるもの。都市公園遊具の更新を行います。			

-- 資料編 --

一般会計当初予算額の推移（過去20年間）

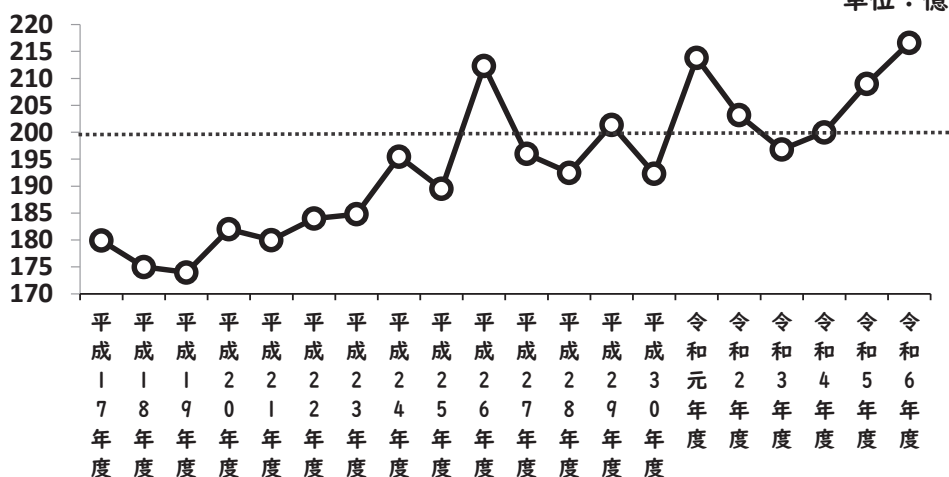
（単位：千円）

年 度	総 額	うち借換債	借換債除く 実質の予算額	年 度	総 額	うち借換債	借換債除く 実質の予算額
平成17年度	17,990,000	830,500	17,159,500	平成27年度	19,600,000	1,003,920	18,596,080
平成18年度	17,500,000		17,500,000	平成28年度	19,250,000	15,940	19,234,060
平成19年度	17,400,000		17,400,000	平成29年度	20,140,000	242,220	19,897,780
平成20年度	18,200,000		18,200,000	平成30年度	19,230,000		19,230,000
平成21年度	18,000,000		18,000,000	令和元年度②	21,380,000		② 21,380,000
平成22年度	18,400,000		18,400,000	令和2年度	20,320,000	237,429	20,082,571
平成23年度	18,480,000		18,480,000	令和3年度	19,680,000		19,680,000
平成24年度	19,550,000	487,280	19,062,720	令和4年度	20,000,000		20,000,000
平成25年度	18,950,000		18,950,000	令和5年度	20,900,000	98,176③	③ 20,801,824
平成26年度③	21,230,000	1,727,980	19,502,020	令和6年度①	21,660,000	227,990	① 21,432,010

（注）○数字は、予算規模順位

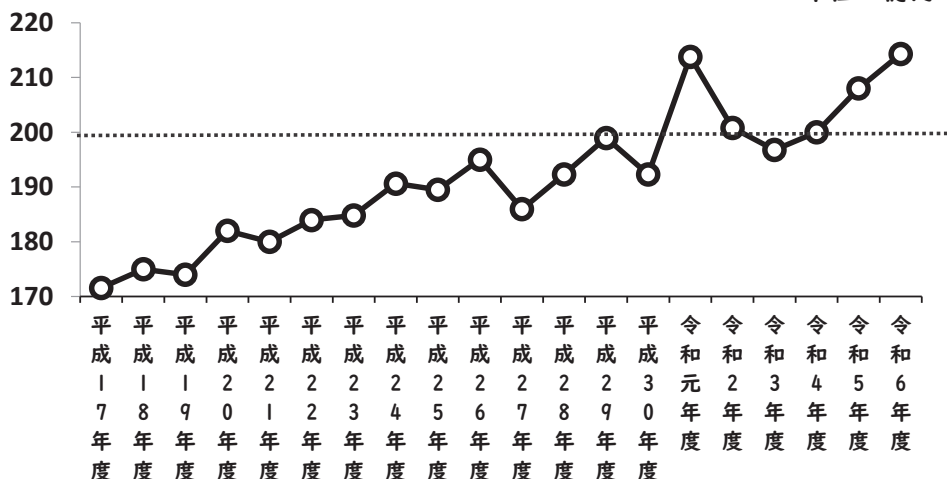
当初予算額の推移（総額）

単位：億円



当初予算額の推移（借換債除く）

単位：億円



令和6年度一般会計当初予算（案）

（ 歳 入 ）

（単位：千円，％）

款	6年度	左の 構成比	5年度	左の 構成比	比 較	伸 率
1 市税	7,679,000	35.5	7,762,000	37.2	△ 83,000	△1.1
2 地方譲与税	190,000	0.9	180,000	0.9	10,000	5.6
3 利子割交付金	2,000	0.0	4,000	0.0	△ 2,000	△50.0
4 配当割交付金	37,000	0.2	46,000	0.2	△ 9,000	△19.6
5 株式等譲渡所得割交付金	40,000	0.2	28,000	0.1	12,000	42.9
6 法人事業税交付金	132,000	0.6	131,000	0.6	1,000	0.8
7 地方消費税交付金	1,345,000	6.2	1,390,000	6.7	△ 45,000	△3.2
8 ゴルフ場利用税交付金	5,000	0.0	5,000	0.0	0	0.0
9 環境性能割交付金	13,000	0.1	12,000	0.1	1,000	8.3
10 地方特例交付金	290,000	1.3	68,000	0.3	222,000	326.5
11 地方交付税	3,730,000	17.2	3,500,000	16.8	230,000	6.6
12 交通安全対策特別交付金	7,000	0.0	8,000	0.0	△ 1,000	△12.5
13 分担金及び負担金	218,889	1.0	179,149	0.9	39,740	22.2
14 使用料及び手数料	232,882	1.1	226,225	1.1	6,657	2.9
15 国庫支出金	2,191,494	10.1	2,283,289	10.9	△ 91,795	△4.0
16 県支出金	1,143,809	5.3	1,130,929	5.4	12,880	1.1
17 財産収入	49,060	0.2	49,043	0.2	17	0.0
18 寄附金	310,700	1.4	211,100	1.0	99,600	47.2
19 繰入金	951,118	4.4	649,969	3.1	301,149	46.3
20 繰越金	250,000	1.2	250,000	1.2	0	0.0
21 諸収入	1,664,558	7.7	1,674,320	8.0	△ 9,762	△0.6
22 市債	1,177,490	5.4	1,111,976	5.3	65,514	5.9
合 計	21,660,000	100.0	20,900,000	100.0	760,000	3.6

（ 歳 出 ）

款	6年度	左の 構成比	5年度	左の 構成比	比 較	伸 率
1 議会費	164,299	0.8	162,469	0.8	1,830	1.1
2 総務費	2,823,011	13.0	2,293,060	11.0	529,951	23.1
3 民生費	7,840,638	36.2	7,510,332	35.9	330,306	4.4
4 衛生費	1,642,319	7.6	1,682,607	8.1	△ 40,288	△2.4
5 労働費	60,826	0.3	60,969	0.3	△ 143	△0.2
6 農林水産業費	281,791	1.3	255,074	1.2	26,717	10.5
7 商工費	1,644,109	7.6	1,666,556	8.0	△ 22,447	△1.3
8 土木費	1,996,926	9.2	2,430,592	11.6	△ 433,666	△17.8
9 消防費	758,519	3.5	752,183	3.6	6,336	0.8
10 教育費	1,939,436	8.9	1,900,169	9.1	39,267	2.1
12 公債費	2,277,640	10.5	2,160,989	10.3	116,651	5.4
13 諸支出金	210,486	1.0	0	0.0	210,486	皆増
14 予備費	20,000	0.1	25,000	0.1	△ 5,000	△20.0
合 計	21,660,000	100.0	20,900,000	100.0	760,000	3.6

構成比は端数処理の関係上、合計に一致しない場合があります。

令和6年度一般会計当初予算（案） 科目別増減内訳（歳入）

（単位：千円，％）

科目別の主な内訳	6年度	5年度	増減額	増減率
1 市 税	7,679,000	7,762,000	△ 83,000	△ 1.1
個人市民税	2,805,000	2,918,000	△ 113,000	△ 3.9
法人市民税	550,000	518,000	32,000	6.2
固定資産税（市町村交付金含む）	3,260,000	3,300,000	△ 40,000	△ 1.2
軽自動車税	205,000	202,000	3,000	1.5
市たばこ税	370,000	332,000	38,000	11.4
入湯税	70,000	70,000	0	0.0
都市計画税	419,000	422,000	△ 3,000	△ 0.7
2 地 方 譲 与 税	190,000	180,000	10,000	5.6
地方揮発油譲与税	40,000	41,000	△ 1,000	△ 2.4
自動車重量譲与税	128,000	122,000	6,000	4.9
森林環境譲与税	22,000	17,000	5,000	29.4
3 利 子 割 交 付 金	2,000	4,000	△ 2,000	△ 50.0
4 配 当 割 交 付 金	37,000	46,000	△ 9,000	△ 19.6
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	40,000	28,000	12,000	42.9
6 法 人 事 業 税 交 付 金	132,000	131,000	1,000	0.8
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,345,000	1,390,000	△ 45,000	△ 3.2
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	5,000	5,000	0	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	13,000	12,000	1,000	8.3
10 地 方 特 例 交 付 金	290,000	68,000	222,000	326.5
住宅借入金等特別税額控除減収補填特例交付金	41,000	43,000	△ 2,000	△ 4.7
定額減税減収補填特例交付金	219,000	0	219,000	皆増
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	30,000	25,000	5,000	20.0
11 地 方 交 付 税	3,730,000	3,500,000	230,000	6.6
普通交付税	3,100,000	2,900,000	200,000	6.9
特別交付税	630,000	600,000	30,000	5.0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	8,000	△ 1,000	△ 12.5
13 分 担 金 及 び 負 担 金	218,889	179,149	39,740	22.2
県営土地改良事業分担金	24,000	12,500	11,500	92.0
長野県地方税滞納整理機構負担金	7,600	0	7,600	皆増
保育所要保育児童負担金（保育料）	105,661	90,031	15,630	17.4
14 使 用 料 及 び 手 数 料	232,882	226,225	6,657	2.9
駅前交流テラス使用料	7,000	5,000	2,000	40.0
体育館使用料	6,349	4,059	2,290	56.4
家庭系廃棄物処理手数料	50,000	53,000	△ 3,000	△ 5.7
15 国 庫 支 出 金	2,191,494	2,283,289	△ 91,795	△ 4.0
障害者自立支援給付費負担金	509,220	469,682	39,538	8.4
子どものための教育・保育給付費負担金	178,088	164,620	13,468	8.2
障害児通所給付費負担金	129,776	96,975	32,801	33.8
児童手当負担金	542,877	485,842	57,035	11.7
新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金・接種体制確保事業費補助金	0	85,464	△ 85,464	皆減
デジタル田園都市国家構想交付金	38,021	10,019	28,002	279.5
マイナポイント事業補助金	0	4,173	△ 4,173	皆減
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	59,024	0	59,024	皆増
防災安全交付金	36,750	26,000	10,750	41.3
道路交通安全施設等整備事業補助金	0	16,500	△ 16,500	皆減
I Cアクセス道路整備事業補助金	0	251,200	△ 251,200	皆減
道路メンテナンス事業補助金	39,600	4,950	34,650	700.0
都市再生推進事業補助金	0	25,195	△ 25,195	皆減
社会資本整備総合交付金	39,863	10,099	29,764	294.7

科目別の主な内訳	6年度	5年度	増減額	増減率
16 県 支 出 金	1,143,809	1,130,929	12,880	1.1
障害者自立支援給付費負担金	254,609	234,840	19,769	8.4
国民健康保険基盤安定負担金・保険税軽減分・保険者支援分	99,796	114,714	△ 14,918	△ 13.0
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	109,802	97,152	12,650	13.0
子どものための教育・保育給付費負担金	89,044	82,310	6,734	8.2
障害児通所給付費負担金	64,888	48,487	16,401	33.8
児童手当負担金	117,677	106,187	11,490	10.8
福祉医療費給付事業補助金	154,666	123,920	30,746	24.8
地域医療介護総合確保基金事業補助金	0	15,102	△ 15,102	皆減
保育対策総合支援事業費補助金	1,050	10,500	△ 9,450	△ 90.0
機構集積協力金交付事業補助金	9,180	4,976	4,204	84.5
農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金	0	4,928	△ 4,928	皆減
県議会議員一般選挙費委託金	0	12,780	△ 12,780	皆減
住宅・土地統計調査委託金	0	4,481	△ 4,481	皆減
感染症外来・検査センター委託金	0	21,848	△ 21,848	皆減
17 財 産 収 入	49,060	49,043	17	0.0
土地建物貸付収入	14,902	13,194	1,708	12.9
市有地売払代	11,000	13,000	△ 2,000	△ 15.4
18 寄 附 金	310,700	211,100	99,600	47.2
ふるさと振興基金寄附金	300,000	200,000	100,000	50.0
19 繰 入 金	951,118	649,969	301,149	46.3
財政調整基金繰入金	600,000	500,000	100,000	20.0
社会福祉基金繰入金	28,832	15,414	13,418	87.1
学校施設整備基金繰入金	100,000	0	100,000	皆増
ふるさと振興基金繰入金	199,513	107,371	92,142	85.8
奨学基金繰入金	6,120	4,860	1,260	25.9
森林環境譲与税基金繰入金	1,063	0	1,063	皆増
新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金繰入金	0	8,000	△ 8,000	皆減
20 繰 越 金	250,000	250,000	0	0.0
21 諸 収 入	1,664,558	1,674,320	△ 9,762	△ 0.6
諏訪市中小企業振興資金預託金返還金	1,200,000	1,200,000	0	0.0
保育所副食費等実費徴収金	30,672	34,830	△ 4,158	△ 11.9
介護予防・日常生活支援総合事業受託料	20,953	32,424	△ 11,471	△ 35.4
高速自動車国道救急業務支弁金	3,560	0	3,560	皆増
予防サービス計画費等収入	31,641	29,393	2,248	7.6
緑の募金交付金	2,200	1,139	1,061	93.2
消防団員退職報償金	17,468	22,995	△ 5,527	△ 24.0
22 市 債	1,177,490	1,111,976	65,514	5.9
普通財産建物解体事業債	130,400	8,400	122,000	1,452.4
庁舎改修事業債	106,200	95,100	11,100	11.7
道路改良事業債	155,100	20,100	135,000	671.6
スマートIC整備事業債	45,000	366,000	△ 321,000	△ 87.7
橋梁長寿命化事業債	26,700	0	26,700	皆増
自然災害防止事業債	196,000	146,000	50,000	34.2
都市公園整備事業債	20,700	13,500	7,200	53.3
諏訪湖周サイクリングロード整備事業債	0	8,100	△ 8,100	皆減
市営住宅解体事業債	42,300	0	42,300	皆増
教職員住宅解体事業債	7,400	0	7,400	皆増
四賀公民館改修事業債	0	9,200	△ 9,200	皆減
豊田公民館改修事業債	0	13,300	△ 13,300	皆減
原田泰治美術館改修事業債	0	7,400	△ 7,400	皆減
諏訪湖スタジアム改修事業債	7,000	0	7,000	皆増
臨時財政対策債	55,000	160,000	△ 105,000	△ 65.6
借換債	227,990	98,176	129,814	132.2

令和6年度一般会計当初予算（案） 科目別増減内訳（歳出）

（単位：千円，％）

科目別の主な内訳	6年度	5年度	増減額	増減率
1 議会費	164,299	162,469	1,830	1.1
姉妹都市・友好都市交歓研修費	1,234	0	1,234	皆増
議員改選経費	0	440	△ 440	皆減
2 総務費	2,823,011	2,293,060	529,951	23.1
業務スマート化推進事業費	24,674	17,135	7,539	44.0
電子計算機処理事業費	136,059	130,727	5,332	4.1
財務会計事業費	6,898	14,554	△ 7,656	△ 52.6
地域・行政情報化推進事業費	123,021	103,192	19,829	19.2
一般事業費（財産管理費）	163,034	25,079	137,955	550.1
庁舎管理費	249,920	208,152	41,768	20.1
車両管理費	12,920	20,029	△ 7,109	△ 35.5
一般経費（会計管理費）	12,154	2,978	9,176	308.1
諏訪湖イベントひろば整備事業費	50,000	0	50,000	皆増
A I オンデマンド交通運行事業費	73,693	0	73,693	皆増
ふるさと寄附金事業費	450,403	307,961	142,442	46.3
移住交流促進事業費	7,589	4,632	2,957	63.8
個人番号カード関連事業費	19,772	28,830	△ 9,058	△ 31.4
一般経費（県議一般選挙費）	0	12,780	△ 12,780	皆減
一般経費（市長・市議一般選挙費）	0	35,949	△ 35,949	皆減
3 民生費	7,840,638	7,510,332	330,306	4.4
国民健康保険会計繰出金	287,108	300,823	△ 13,715	△ 4.6
地域福祉計画策定事業費	0	4,092	△ 4,092	皆減
総合福祉センター管理運営事業費	101,132	76,233	24,899	32.7
訓練等サービス給付費	513,539	481,743	31,796	6.6
介護サービス給付費	472,744	427,900	44,844	10.5
障がい者自立支援センター運営事業費	53,081	47,248	5,833	12.3
老人福祉センター管理運営費	0	19,607	△ 19,607	皆減
医療費給付事業費	380,772	365,727	15,045	4.1
介護予防・日常生活支援総合事業費	53,195	61,091	△ 7,896	△ 12.9
包括的支援事業費	29,857	22,766	7,091	31.1
後期高齢者医療会計繰出金	163,466	144,725	18,741	12.9
後期高齢者医療広域連合関係経費	654,442	640,365	14,077	2.2
障害児通所給付費	259,553	193,951	65,602	33.8
保育所管理運営費	699,497	652,398	47,099	7.2
保育ICTシステム整備事業費	0	39,920	△ 39,920	皆減
私立保育所要保育児童保育委託等事業費	447,640	402,056	45,584	11.3
蓼科保養学園100周年事業費	0	7,494	△ 7,494	皆減
児童手当費	778,230	698,215	80,015	11.5
一般事業費（生活保護総務費）	2,313	7,295	△ 4,982	△ 68.3
4 衛生費	1,642,319	1,682,607	△ 40,288	△ 2.4
諏訪地区小児夜間急病センター運営負担金	0	4,739	△ 4,739	皆減
諏訪赤十字病院運営費補助金	40,000	0	40,000	皆増
<small>諏訪医療圏新型コロナウイルス感染症外来・検査センター運営事業費</small>	0	21,848	△ 21,848	皆減
新型コロナウイルスワクチン接種事業費	0	86,664	△ 86,664	皆減
子育て世代包括支援事業費	6,148	3,065	3,083	100.6
出産・子育て応援事業費	36,077	40,343	△ 4,266	△ 10.6
施設整備事業費（すわっこランド費）	21,159	12,073	9,086	75.3
地球温暖化対策事業費	8,008	3,976	4,032	101.4
資源物処理費	226,065	221,885	4,180	1.9
ごみ減量化推進事業費	20,838	18,831	2,007	10.7
湖周行政事務組合負担金	308,501	305,888	2,613	0.9
衛生施設組合負担金	35,327	30,437	4,890	16.1
5 労働費	60,826	60,969	△ 143	△ 0.2
人材確保推進事業費	9,779	9,860	△ 81	△ 0.8
勤労者貸付資金預託金	40,000	40,000	0	0.0

科目別の主な内訳	6年度	5年度	増減額	増減率
6 農 林 水 産 業 費	281,791	255,074	26,717	10.5
鳥獣害対策事業費	12,018	14,147	△ 2,129	△ 15.0
土地改良事業費	17,293	25,408	△ 8,115	△ 31.9
諏訪平土地改良区農地基盤整備事業費	54,639	35,659	18,980	53.2
緑化事業費	2,318	1,139	1,179	103.5
森林経営管理等推進事業費	23,068	17,001	6,067	35.7
7 商 工 費	1,644,109	1,666,556	△ 22,447	△ 1.3
駐車場事業会計繰出金	0	2,955	△ 2,955	皆減
商工業振興事業補助金	44,829	49,669	△ 4,840	△ 9.7
研究開発具現化力強化事業費	8,463	5,263	3,200	60.8
人材育成促進事業費	3,000	2,500	500	20.0
商工業利子・保証料補給金	60,000	77,000	△ 17,000	△ 22.1
商工業貸付金	1,200,000	1,200,000	0	0.0
S U W A クリエイティブシティ化戦略事業費	8,204	10,276	△ 2,072	△ 20.2
一般事業費（観光総務費）	38,438	49,601	△ 11,163	△ 22.5
一般事業費（高原管理費）	21,503	13,143	8,360	63.6
8 土 木 費	1,996,926	2,430,592	△ 433,666	△ 17.8
用地立会い事業費	8,937	832	8,105	974.2
道路改良事業費	202,000	69,000	133,000	192.8
スマート I C 整備事業費	54,762	738,762	△ 684,000	△ 92.6
橋梁長寿命化事業費	91,172	31,000	60,172	194.1
自然災害防止事業費	196,000	146,000	50,000	34.2
一般事業費（都市計画総務費）	3,029	55,505	△ 52,476	△ 94.5
上諏訪駅西口広場整備事業費	7,304	0	7,304	皆増
公園管理費	132,147	118,580	13,567	11.4
諏訪湖周サイクリングロード整備事業費	0	35,000	△ 35,000	皆減
市営住宅管理費	62,159	16,843	45,316	269.0
空家等対策推進事業費	6,505	1,193	5,312	445.3
二本松・立石団地統合建替事業費	35,000	0	35,000	皆増
9 消 防 費	758,519	752,183	6,336	0.8
諏訪広域消防負担金	542,533	530,061	12,472	2.4
消防団員人件費	69,634	77,720	△ 8,086	△ 10.4
施設管理費（消防施設費）	3,804	658	3,146	478.1
防災行政無線運用事業費	15,597	8,323	7,274	87.4
防災気象情報システム運用事業費	9,085	1,831	7,254	396.2
災害用備蓄事業費	7,411	12,416	△ 5,005	△ 40.3
10 教 育 費	1,939,436	1,900,169	39,267	2.1
教職員住宅管理費	9,177	1,737	7,440	428.3
学校管理費（小中）	305,417	176,663	128,754	72.9
一般事業費（教育振興費）（小中）	128,566	122,505	6,061	4.9
I C T 教育推進事業費（小中）	93,009	96,009	△ 3,000	△ 3.1
児童・生徒支援事業費（小中）	58,938	38,300	20,638	53.9
一般事業費（給食費）（小中）	189,140	177,635	11,505	6.5
部活動地域移行推進事業費	3,129	0	3,129	皆増
不登校児童生徒支援事業費	9,694	8,397	1,297	15.4
文化財保護事業費	17,335	14,307	3,028	21.2
放課後児童クラブ運営事業費	111,509	114,257	△ 2,748	△ 2.4
四館管理費	10,496	31,566	△ 21,070	△ 66.7
管理運営事業費（原田泰治美術館費）	15,000	23,459	△ 8,459	△ 36.1
施設管理費（体育施設費）	17,913	189,254	△ 171,341	△ 90.5
施設管理費（諏訪湖スタジアム費）	51,179	43,477	7,702	17.7
12 公 債 費	2,277,640	2,160,989	116,651	5.4
市債償還元金	2,001,934	2,020,939	△ 19,005	△ 0.9
市債償還元金（借換債分）	227,990	98,176	129,814	132.2
市債償還利子	41,716	34,874	6,842	19.6
13 諸 支 出 金	210,486	0	210,486	皆増
土地取得費	210,486	0	210,486	皆増
14 予 備 費	20,000	25,000	△ 5,000	△ 20.0

目的税の用途状況

(1) 入湯税（予算額70,000千円）

（単位：千円）

区 分	予算額	左 の 財 源 内 訳				入湯税 充当額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
環境衛生施設の整備	195,016	30,552		9,289	155,175	8,814
鉱泉源の保護管理施設	2,500				2,500	216
消防施設等の整備	86,301		55,900		30,401	2,624
観光施設の整備	81,297		17,300	10,978	53,019	4,575
観光の振興	114,992			7,450	107,542	53,771
合 計	480,106	30,552	73,200	27,717	348,637	70,000

(2) 都市計画税（予算額419,000千円）

（単位：千円）

区 分	予算額	左 の 財 源 内 訳				都市計画税 充当額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市計画事業	170,988	30,000			140,988	74,786
土地区画整理事業等	82,867			4,249	78,618	41,702
地方債償還額（都市計画事業分）	570,306				570,306	302,512
合 計	824,161	30,000		4,249	789,912	419,000

森林環境譲与税の用途状況

森林環境譲与税（予算額22,000千円）、森林環境譲与税基金繰入金（予算額1,063千円）

（単位：千円）

区 分	予算額	左 の 財 源 内 訳				森林環境 譲与税等 充当額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
森林整備関係	22,958			5	22,953	22,953
人材育成・担い手確保対策	110				110	110
普及啓発（イベント等）						
公共施設等の木材利用						
そ の 他						
合 計	23,068			5	23,063	23,063

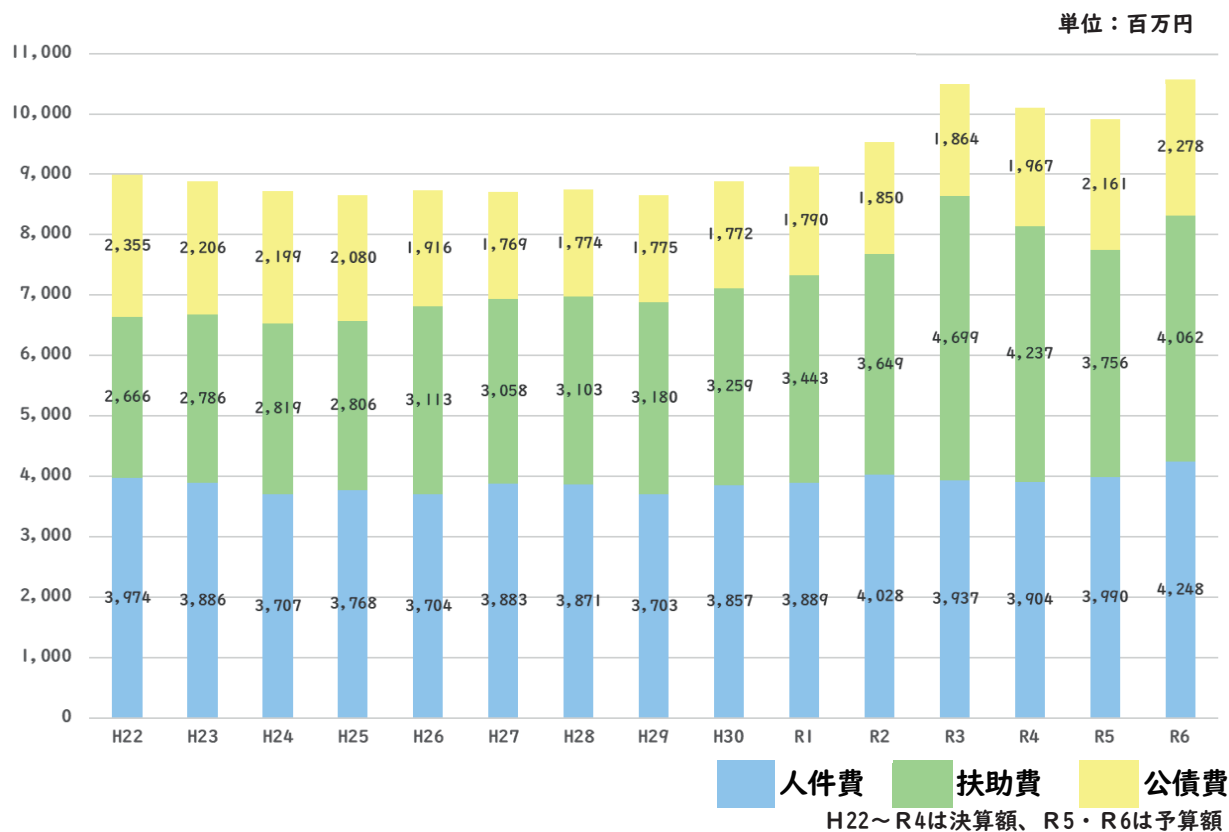
地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途状況

地方消費税交付金（予算額1,345,000千円 うち、社会保障財源化分734,000千円）

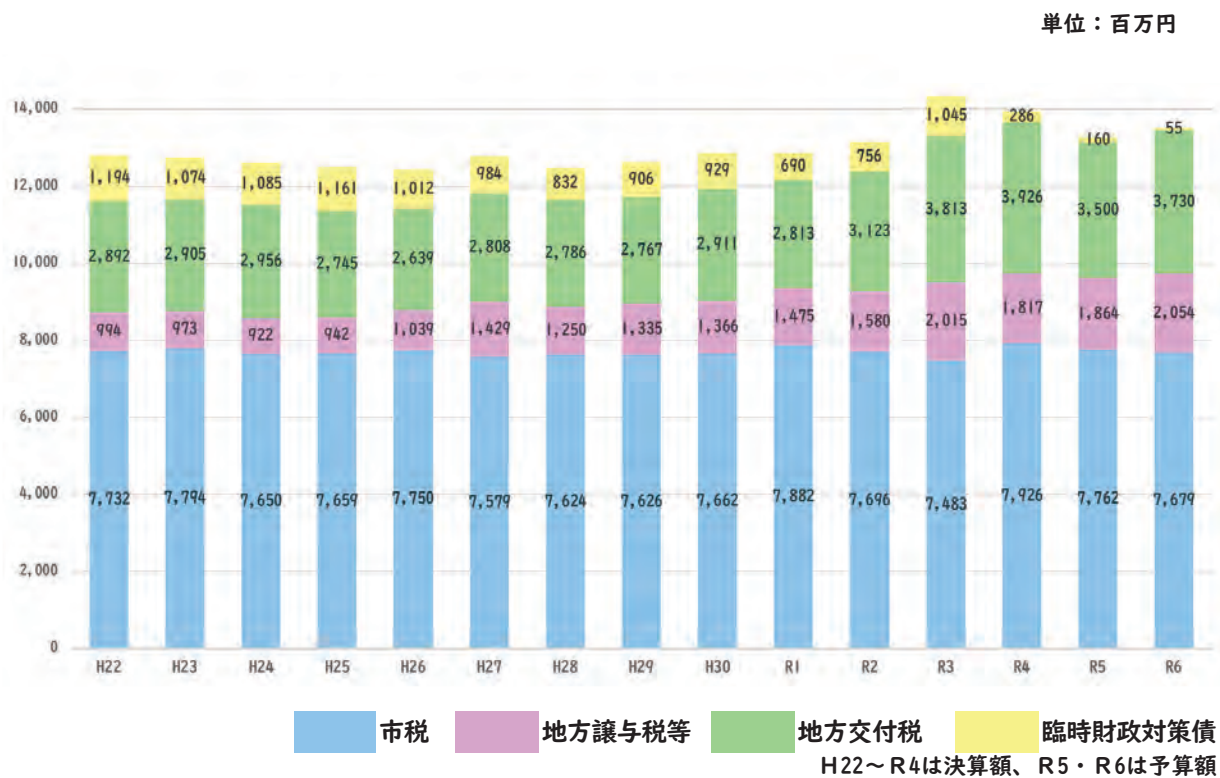
（単位：千円）

区 分	予算額	左 の 財 源 内 訳				地方消費税 交付金 充当額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
社会福祉	5,485,432	2,442,915		414,382	2,628,135	379,335
社会保険	1,951,692	247,383		47,157	1,657,152	239,187
保健衛生	968,837	162,279		6,495	800,063	115,478
合 計	8,405,961	2,852,577		468,034	5,085,350	734,000

義務的経費（人件費・扶助費・公債費）の推移

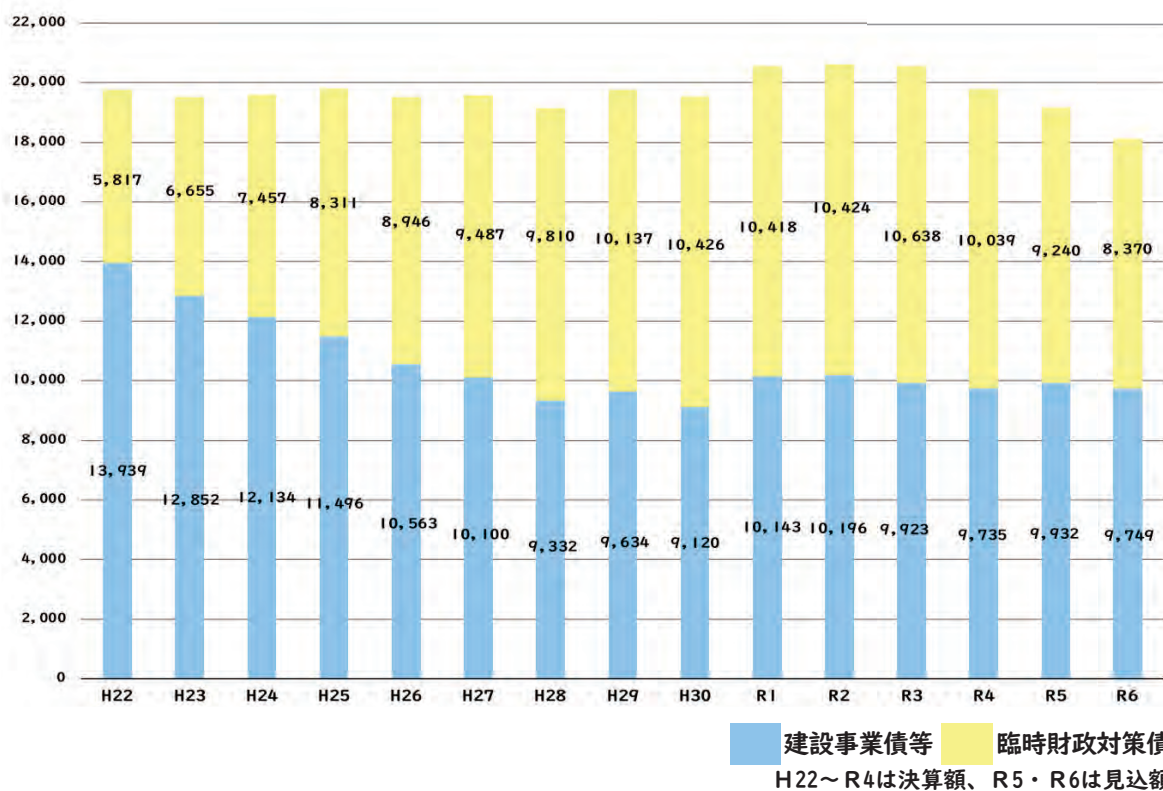


主要一般財源の推移



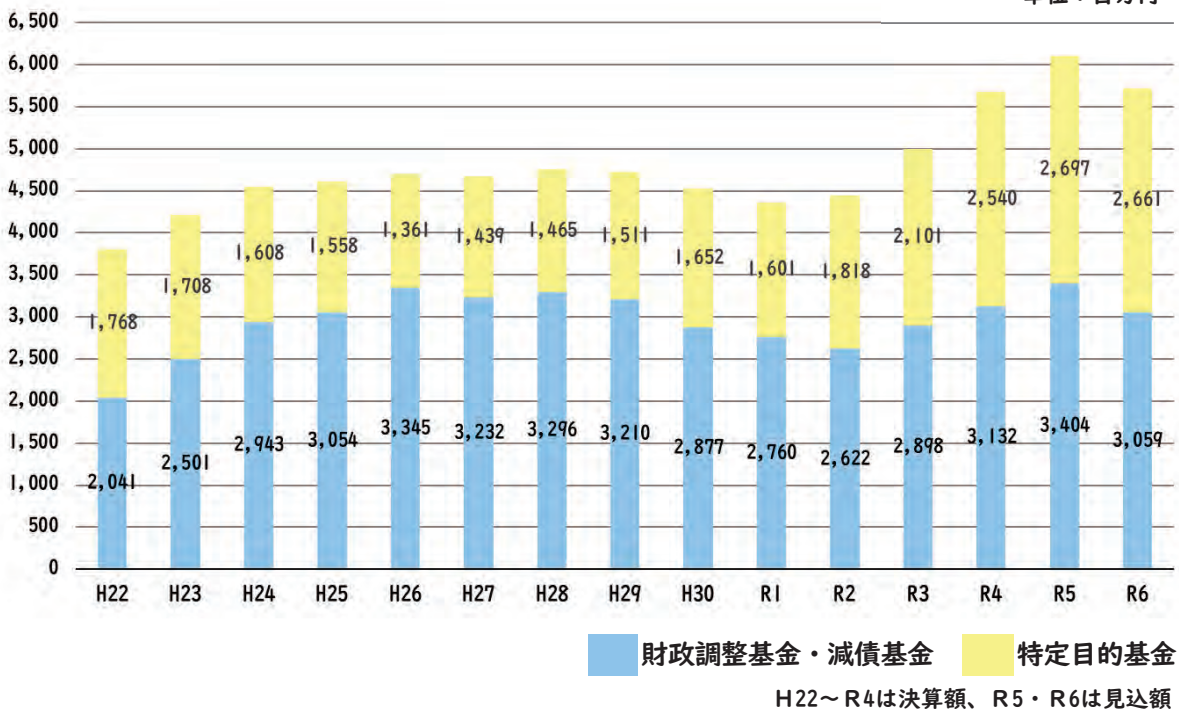
市債残高の推移

単位：百万円



基金残高の推移

単位：百万円



諏訪市の持つ資産はどのくらい？

過去から実施してきた事業で諏訪市はどのくらいの資産を保有しているでしょうか。

今後の人口減少などにより、大幅な税金等の増加が見込めない中で、すべての公共施設を現状のまま維持していくことは難しい状況となっています。

そのため、できる限り現在の機能を維持しつつ、安全かつ利便性の高い公共サービスの提供を目指すため、平成28年度に「諏訪市公共施設等総合管理計画」を策定しました。具体的な数値目標として、建築物系公共施設については、平成29年度から10年間で施設全体の総延床面積を10%以上縮減することを目標とし、「新しく造ること」から「賢く使うこと」に重点を置いています。

有形固定資産の行政目的別金額の推移

単位：億円

	平成28年度	令和4年度	増減
生活インフラ・国土保全	239.32	258.67	19.35
教育・福祉・環境衛生 産業振興・消防・総務	346.85	336.73	△ 10.12
合計	586.17	595.40	9.23

※令和4年度決算に基づく数値は速報値となります。

①生活インフラ・国土保全（主にインフラ系公共施設）

【災害への備え】

道路改良
自然災害防止事業（道路・水路）
河川緊急浚渫

【長く安全に使う】

橋梁長寿命化
公園遊具長寿命化

【未来への発展基盤】

諏訪湖スマートIC
諏訪湖周サイクリングロード

【基本的な考え方】

市民生活に直結する都市基盤であることや、近年自然災害が激甚化・頻発化していることから安全確保や長寿命化の推進を進めています。また、諏訪市の未来への発展基盤の整備についても進めているため特に資産総額が大きく増加しています。

②教育・福祉・環境衛生・産業振興・消防・総務（主に建築物系公共施設）

【新たな投資】

守屋山バイオトイレ
豊田公民館 工芸棟

【賢く長く使う】

庁舎トイレ洋式化・空調機更新
博物館昇降機耐震改修
すわっこランド長寿命化

【持続可能なまちづくり】

清掃センター
教職員住宅
老人福祉センター

→老朽化した施設を除却し、機能を他の施設に移管・集約しています。

【基本的な考え方】

長寿命化の推進による維持管理経費の平準化と安全性の確保とともに、持続可能なまちづくりのため、将来的な財政や人口規模に応じた施設総量の最適化を進めています。